



エビデンス資料

本報告書の全部又は一部の無断
転載転用を固くお断りします。

KAKEN

No. HL-20-068064(1)

試験報告書

依頼者 株式会社 lLine 殿
品名 菌滅光触媒（生地用）
点数 生地 1点

試験項目 消臭試験

2021年 2月 26日付けで当所に提出
された試料の試験結果は下記のとおりです。

2021年 3月 19日

カケン

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-20-3

一般財団法人 カケンテストセンター

東京事業所 原宿ラボ

Tel (03)-6368-4741 Fax (03)-6368-4742

記

【試験結果】

1) アンモニアガスの除去性能評価試験

試料	測定結果 (ppm)		減少率 (%)
	初発濃度	2時間後	
原布	100	0.8	≥99
ブランク（空試験）	100	81	-

2) 酢酸ガスの除去性能評価試験

試料	測定結果 (ppm)		減少率 (%)
	初発濃度	2時間後	
原布	30	≤0.5	≥98
ブランク（空試験）	30	23	-

3) 硫化水素ガスの除去性能評価試験

試料	測定結果 (ppm)		減少率 (%)
	初発濃度	2時間後	
原布	4.0	3.4	15
ブランク（空試験）	4.0	4.0	-

4) メチルメルカプタンガスの除去性能評価試験

試料	測定結果 (ppm)		減少率 (%)
	初発濃度	2時間後	
原布	8.0	7.2	5
ブランク（空試験）	8.0	7.6	-

本報告書に記載の試験結果は供試々料に対するものであり、荷口（ロット）全体の品質を報告するものではありません。
事業所朱印のない報告書については、当財団は一切責任を負いかねますので、念のため申し添えます。

確認 作成



本報告書の全部又は一部の無断
転載転用を固くお断りします。

KAKEN

No. HL-20-068064 (2E)

5) アセトアルデヒドガスの除去性能評価試験

試 料	測定結果 (ppm)		減少率 (%)
	初発濃度	2 時間後	
原布	14	10	29
ブランク (空試験)	14	14	-

6) トリメチルアミンガスの除去性能評価試験

試 料	測定結果 (ppm)		減少率 (%)
	初発濃度	2 時間後	
原布	28	1.0	96
ブランク (空試験)	28	27	-

7) ピリジンガスの除去性能評価試験

試 料	測定結果 (ppm)		減少率 (%)
	初発濃度	2 時間後	
原布	12	1.7	79
ブランク (空試験)	12	8.0	-

8) イソ吉草酸ガスの除去性能評価試験 (2 時間後)

試 料	減少率 (%)
原布	98

9) ノネナールガスの除去性能評価試験 (2 時間後)

試 料	減少率 (%)
原布	92

10) インドールガスの除去性能評価試験 (2 時間後)

試 料	減少率 (%)
原布	78

【試験方法】

SEK マーク繊維製品認証基準で定める方法 ((一社) 繊維評価技術協議会)
 <使用バッグの種類> スマートバッグ PA (ジーエルサイエンス社製)

【試 料】

KAKEN KAKEN

以 上

本報告書に記載の試験結果は供試々料に対するものであり、荷口 (ロット) 全体の品質を報告するものではありません。
 事業所朱印のない報告書については、当財団は一切責任を負いかねますので、念のため申し添えます。

確 認

作 成



試験報告書

依頼者 株式会社 lLine 殿
品名 ウール生地 菌滅施工品 1点
試験項目 ガスの除去性能評価試験

2021年 4月22日付けで当所に提出
された試料の試験結果は下記のとおりです。

2021年 5月11日

カケン
〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中1丁目17
アジア・パシフィックビル6階
一般財団法人 **カケンテストセンター**
大阪事業所 環境化学分析ラボ
Tel(078)・854・0333 Fax(078)・854・0334

記

【試験結果】

1) アンモニアガスの除去性能評価試験

試料	初発濃度 (ppm)	6時間後	
		ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
原布	100	0.6	≥ 99
ブランク (空試験)	100	81	—

2) 酢酸ガスの除去性能評価試験

試料	初発濃度 (ppm)	6時間後	
		ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
原布	30	≤ 0.5	≥ 98
ブランク (空試験)	30	23	—

3) メチルメルカプタンガスの除去性能評価試験

試料	初発濃度 (ppm)	6時間後	
		ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
原布	8.0	5.0	21
ブランク (空試験)	8.0	6.3	—

4) 硫化水素ガスの除去性能評価試験

試料	初発濃度 (ppm)	6時間後	
		ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
原布	4.0	2.1	45
ブランク (空試験)	4.0	3.8	—

5) アセトアルデヒドガスの除去性能評価試験

試料	初発濃度 (ppm)	6時間後	
		ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
原布	14	7.8	40
ブランク (空試験)	14	13	—

6) ペリジンガスの除去性能評価試験

試 料	初発濃度 (ppm)	6 時間後	
		ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
原布	12	2.0	79
ブランク (空試験)	12	9.6	—

7) トリメチルアミンガスの除去性能評価試験

試 料	初発濃度 (ppm)	6 時間後	
		ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
原布	28	0.9	97
ブランク (空試験)	28	27	—

8) イソ吉草酸ガスの除去性能評価試験 (6 時間後)

試 料	減少率 (%)
原布	≥ 99

9) ノネナールガスの除去性能評価試験 (6 時間後)

試 料	減少率 (%)
原布	97

10) インドールガスの除去性能評価試験 (6 時間後)

試 料	減少率 (%)
原布	98

【試験方法】 SEK マーク繊維製品認証基準で定める方法 ((一社) 繊維評価技術協議会) 準用
ただし、6 時間後について測定した (依頼者指定)
(使用バッグの種類)
スマートバッグ PA (ジーエルサイエンス社製)

【試 料】

KAKEN KAKEN KAKEN

以 上

試験報告書

依頼者 : 株式会社 lLine 殿
品名 : 菌滅 抗菌 施工品(ウール生地) 1点
試験項目 : アンモニアガスの除去性能評価試験 ほか

2021年 8月 4日付けで当所に提出
された試料の試験結果は下記のとおりです。

2021年 8月 25日

カケン

〒332-0016

埼玉県川口市幸町1丁目7番22号

一般財団法人

カケンテストセンター

東京事業所

分析ラボ

Tel (048)-258-3279 Fax (048)-258-3287

記

1) アンモニアガスの除去性能評価試験

試 料		初発濃度 (ppm)	2 時間後	
			ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
菌滅 抗菌 施工品(ウール生地)	洗濯 100 回後	100	0.9	99 以上
ブランク (空試験)		100	80	—

2) 酢酸ガスの除去性能評価試験

試 料		初発濃度 (ppm)	2 時間後	
			ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
菌滅 抗菌 施工品(ウール生地)	洗濯 100 回後	30	0.5 以下	98 以上
ブランク (空試験)		30	25	—

3) イソ吉草酸ガスの除去性能評価試験

試 料		減少率 (%) [2 時間後]
菌滅 抗菌 施工品(ウール生地)	洗濯 100 回後	98

試験方法 : 消臭加工繊維製品認証基準で定める方法<(一社)繊維評価技術協議会>
但し、洗濯方法は SEK マーク繊維製品の洗濯方法(標準洗濯法)による

提示試料



KAKEN KAKEN KAKEN

以 上

試験報告書

依頼者 : 株式会社 lLine 殿
品 名 : 生地<菌滅 抗菌 施工品> 1点
試験項目 : アンモニアガスの除去性能評価試験 ほか

2021年 8月 23日付けで当所に提出
された試料の試験結果は下記のとおりです。

2021年 9月 1日

カケン

〒332-0016

埼玉県川口市幸町1丁目7番24号

一般財団法人

カケンテストセンター

東京事業所 分析ラボ

Tel (048)-258-3279 Fax (048)-258-3287

記

1) アンモニアガスの除去性能評価試験

試 料*		初発濃度 (ppm)	2 時間後	
			ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
生地<菌滅 抗菌 施工品>	原 布	100	1.1	99 以上
ブランク (空試験)		100	80	—

2) 酢酸ガスの除去性能評価試験

試 料*		初発濃度 (ppm)	2 時間後	
			ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
生地<菌滅 抗菌 施工品>	原 布	30	0.5 以下	98 以上
ブランク (空試験)		30	24	—

3) イソ吉草酸ガスの除去性能評価試験

試 料*		減少率 (%) [2 時間後]
生地<菌滅 抗菌 施工品>	原 布	98

4) ノネナールガスの除去性能評価試験

試 料*		減少率 (%) [2 時間後]
生地<菌滅 抗菌 施工品>	原 布	91

* : 依頼者指定により、菌滅抗菌加工を施したウール 100% の生地 に 4.5kg の荷重をかけた研磨機
で 11000 回転の摩擦をかけた試料を用いて試験した。

試験方法 : 消臭加工繊維製品認証基準で定める方法<(一社)繊維評価技術協議会>

提示試料

KAKEN

KAKEN

KAKEN

以 上

試験報告書

依頼者 株式会社 lLine 殿
品名 ウール生地 菌滅施工品 1点
試験項目 光触媒効果におけるガスの除去性能評価試験

2021年 4月22日付けで当所に提出
された試料の試験結果は下記のとおりです。

カケン

〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中1丁目17
アジア・ワン・センター6階

一般財団法人 **カケンテストセンター**

大阪事業所 環境化学分析ラボ

Tel(078)-854-0333 Fax(078)-854-0334

2021年 4月30日

記

【試験結果】

光触媒効果におけるアセトアルデヒドガスの除去性能評価試験【第1回暴露試験】

試料	条件	アセトアルデヒド濃度 (ppm)		減少率 (%)	光触媒効果 (ポイント)
		初発濃度	24時間後		
原布	明条件	14	≤1.0	≥92	
	暗条件	14	6.8	48	
ブランク (空試験)	明条件	14	13	—	—
	暗条件	14	13		

【試験方法】 SEK マーク繊維製品認証基準で定める方法 ((一社) 繊維評価技術協議会)

前処理: 試料の表面に紫外線(1mW/cm²)を3時間照射した。

使用バッグの種類: スマートバッグ PA (ジーエルサイエンス社製)

【試料】

KAKEN

KAKEN

KAKEN

以上

試験結果報告書

依頼者名 株式会社 1 Line 殿
品 名 生地 菌滅 G 1 点
試験項目 ウエットワイパー類の除菌性能試験

2021 年 7 月 16 日提出の試料に対する試験結果は下記の通りです。

2021 年 10 月 12 日

一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター
神戸試験センター 森

記

1. 試験施設に関する情報

- ・施設名称 : 一般財団法人日本繊維製品品質技術センター 神戸試験センター
- ・施設住所 : 神戸市中央区下山手通 5 - 7 - 3
- ・試験担当者: 森 仁美

2. 試験試料

検体	ロット番号
生地 菌滅 G	—

- ・試験試料受領日: 2021 年 7 月 16 日
- ・保管方法: 遮光、室温にて保管

3. 試験条件

- ・試験方法: 一般社団法人日本衛生材料工業連合会 ウエットワイパー類の自主基準
- ・試験実施日: 2021 年 10 月 4 日
- ・試験菌種 (継代回数): *Escherichia coli* NBRC 3972 (継代 3 回)
- ・不活化剤の組成: SCDLP プイヨン培地 (栄研化学)
- ・試験試料使用枚数 : 1 枚

* この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
* 本報告書の全部又は一部の無断転用を固くお断りします。

[様式 1110F36]

21KB040572(2/2)

試験結果

不活性化剤の有効性確認

大腸菌 (*Escherichia coli* NBRC 3972)

検 体	生菌数平均値(CFU/ml)	NT / NC
不活性化剤のみ (NC)	1.3×10^2	—
生地 菌滅 G	1.3×10^2	0.983

除菌性能試験結果

大腸菌 (*Escherichia coli* NBRC 3972)

検 体	生菌数 常用対数平均値	除菌活性値
乾燥直後 (Ne)	6.70	—
対照試料 (Nc)	5.51	—
生地 菌滅 G	2.30	3.2

* 試験結果詳細

- ・別紙 1 : 除菌性能試験結果 (大腸菌)
- ・別紙 2 : 不活性化剤の有効性確認試験結果 (大腸菌)

以上

* この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
* 本報告書の全部又は一部の無断転用を固くお断りします。

2021年10月12日
(一財)日本繊維製品品質技術センター
神戸試験センター

検体No.	ロット番号
生地 滅菌G	—

試験菌液(N)	コロニ数		コロニ数 平均	希釈倍率	菌液濃度(ml)
	105	112	108.5	1E+07	1.1E+09

検体No.	n数	コロニー数/ml	希釈倍率	洗い出し 液量	CFU/sample	Average (CFU/sample)	Log(CFU /sample)	Average (Log(CFU/sample)
乾燥直後 (Ne)	1	30	31	10000	20	6.1E+06	6.79	6.70
	2	233	233	1000	20	4.7E+06	6.67	
	3	212	234	1000	20	4.5E+06	6.65	

試験成立条件	
a) 試験菌液生菌数	成立
b) $\log(N \times 0.01) - \log N_c = 1.44$	成立
c) 不活性化剤の有効性 : 別紙参照	成立
d) $N_e / (N \times 0.01) \times 100 = 46.76$	成立
e) MAX-MIN(表中参照)	成立

検体No.	希釈倍率	各希釈系列のコロニー数/ml										洗い出し 液量	CFU/sample	Average (CFU/sample)	Log(CFU /sample)		Average (Log(CFU/ sample))	除菌活性値
		1	10	100	1000	10000												
対照試料 (Nc)	1	>300	>300	>300	>300	106	114	11	12	1	1	20	2.2E+05	3.9E+05	5.34	MAX-MIN	5.51	—
	2	>300	>300	>300	>300	101	103	10	9	1	1	20	2.0E+05		5.31	0.57		
	3	>300	>300	>300	>300	>300	>300	36	39	4	5	20	7.5E+05		5.88			
生地 滅菌G (Nd)	1	3	6	1	1	1	1	1	1	1	1	20	9.0E+01	3.5E+02	1.95	MAX-MIN	2.30	3.2
	2	40	46	4	5	1	1	1	1	1	1	20	8.6E+02		2.93	0.98		
	3	5	5	1	1	1	1	1	1	1	1	20	1.0E+02		2.00			
	1																	
	2																	
	3																	
	1																	
	2																	
	3																	
	1																	
	2																	
	3																	

別紙2

不活性化剤の有効性確認試験結果(大腸菌)

関連報告書No. : 21KB040572

2021年10月12日
(一財)日本繊維製品品質技術センター
神戸試験センター

試験試料

検体No.	ロット番号
生地 滅菌G	—

試験菌種: *Escherichia coli* NBRC 3972

検体No.	n数	コロニ数/ml	希釈倍率	CFU/ml	Average (CFU/ml)	NT / NC
不活性化剤のみ(NC)	1	140	141	1	1.4E+02	—
	2	123	124	1	1.2E+02	
	3	125	130	1	1.3E+02	
生地 滅菌G (Nd)	1	116	119	1	1.2E+02	0.983
	2	140	151	1	1.5E+02	
	3	120	124	1	1.2E+02	

試験報告書

依頼者 株式会社 i L i n e

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検体 本報告書中

表題 抗菌性試験

2020 年 08 月 20 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。



JNLA 030182JP



抗菌性試験

1 依頼者

株式会社 1 L i n e

東京都港区海岸 3-5-10 第1東運ビル ウェアハウス内 3F

2 検 体

- 1) 菌滅-光触媒
- 2) 菌滅シート 光触媒 比較用 無加工品

3 試験概要

1) 試験片前処理

一般社団法人抗菌製品技術協議会 試験法 3. 抗菌加工製品の抗菌力持続性試験法 (2018年度版) (2)耐光性試験, 区分1(キセノンランプ 60 W/m², 10±0.5時間照射)により, 検体の試験片前処理を行った。

なお, 試験片前処理はJNLA登録区分範囲外である。

2) 抗菌性試験

JIS Z 2801: 2012「抗菌加工製品-抗菌性試験方法・抗菌効果」5 試験方法により, 検体の抗菌性試験を行った。

なお, 検体は清浄化を行わずに試験に供した。

4 試験実施施設

一般財団法人日本食品分析センター 彩都研究所
大阪府茨木市彩都あさぎ7丁目4番41号

5 試験責任者

一般財団法人日本食品分析センター 彩都研究所
微生物部 微生物研究課
太田 知克

6 試験開始日

2020年12月01日

7 試験結果

結果を表-1に、 U_0 、 U_t 及び A_t の値を表-2に、次式により算出した抗菌活性値を表-3に、試験に用いた試験片、フィルム及び試験菌液の概要を表-4に示した。

$$R = (U_t - U_0) - (A_t - U_0) = U_t - A_t$$

R : 抗菌活性値

U_0 : 無加工試験片[検体2)]の接種直後の生菌数(/ cm^2)の対数値の平均値

U_t : 無加工試験片の24時間後の生菌数(/ cm^2)の対数値の平均値

A_t : 検体1)の24時間後の生菌数(/ cm^2)の対数値の平均値

表-1 試験片の生菌数測定結果

試験菌	試験片 前処理	測 定	試験片	試験片1 cm^2 当たりの生菌数		
				測定-1	測定-2	測定-3
黄色 ぶどう 球菌	実施せず	接種直後	無加工	1.4×10^4	1.4×10^4	1.6×10^4
		35℃	無加工	1.1×10^5	6.3×10^4	1.2×10^5
		24時間後	検体1)	<0.63	<0.63	<0.63
	耐光性 試験	接種直後	無加工	1.9×10^4	2.6×10^4	1.5×10^4
		35℃	無加工	4.5×10^3	9.3×10^4	4.4×10^3
		24時間後	検体1)	<0.63	<0.63	<0.63
大腸菌	実施せず	接種直後	無加工	1.7×10^4	1.5×10^4	1.8×10^4
		35℃	無加工	8.1×10^5	4.3×10^5	6.8×10^5
		24時間後	検体1)	<0.63	<0.63	<0.63
	耐光性 試験	接種直後	無加工	1.4×10^4	1.6×10^4	1.9×10^4
		35℃	無加工	7.6×10^5	9.3×10^5	6.8×10^5
		24時間後	検体1)	<0.63	<0.63	<0.63

黄色ぶどう球菌 : *Staphylococcus aureus* subsp. *aureus* NBRC 12732

大腸菌 : *Escherichia coli* NBRC 3972

無加工試験片 : 検体2)

<0.63 : 検出せず

表-2 U_0 , U_t 及び A_t の値

試験菌	試験片前処理	生菌数の対数値の平均値	
黄色 ぶどう 球菌	実施せず	U_0	4.165
		U_t	4.973
		A_t 検体1)	<-0.201
	耐光性 試験	U_0	4.290
		U_t	4.088
		A_t 検体1)	<-0.201
大腸菌	実施せず	U_0	4.221
		U_t	5.791
		A_t 検体1)	<-0.201
	耐光性 試験	U_0	4.210
		U_t	5.894
		A_t 検体1)	<-0.201

表-3 抗菌活性値

試験菌	試験片前処理	対 象	抗菌活性値*
黄色 ぶどう球菌	実施せず	検体1)	>5.1
	耐光性試験	検体1)	>4.2
大腸菌	実施せず	検体1)	>5.9
	耐光性試験	検体1)	>6.0

* 抗菌効果：2.0以上

表-4 試験に用いた試験片、フィルム及び試験菌液の概要

区 分		抗菌加工	無加工
試験片	種類	検体1)	検体2)
	大きさ	約5 cm×5 cm	約5 cm×5 cm
	形状	正方形	正方形
	厚み	約0.3 mm	約0.2 mm
	清浄化の方法	実施せず	
フィルム	種類	ポリエチレンフィルム	
	大きさ	約40 mm×40 mm	
	形状	正方形	
	厚み	約0.05 mm	
試験菌液の 接種量	黄色ぶどう球菌	0.4 mL	
	大腸菌	0.4 mL	
試験菌液の 生菌数	黄色ぶどう球菌	前処理実施せず：5.4×10 ⁵ /mL	
		耐光性試験：9.3×10 ⁵ /mL	
	大腸菌	8.0×10 ⁵ /mL	

以 上

発行責任者：一般財団法人日本食品分析センター 東京本部

レポートセンター 課長 新井 武子



[様式 1110F30]
24KB040767 (1/1)

試験成績証明書

依頼者名 株式会社 1 Line 殿
品 名 プレート ONE COATING/菌滅 塗布品 (①未加工品、②加工品) 2 点
試験項目 抗菌性試験

2024 年 10 月 15 日提出の試料に対する試験結果は下記の通りです。

2024 年 10 月 30 日

一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター
神戸試験センター 栗本

記

○試験結果

試験菌：黄色ぶどう球菌 *Staphylococcus aureus* NBRC 12732
試験菌液の生菌数： 4.9×10^5 (個/mL)

試験試料	生菌数 対数平均値		抗菌活性値 [R] (注 2)
	接種直後	[U ₀]	
①プレート ONE COATING/菌滅 塗布品 (未加工品) (注 1)	24 時間培養後	[U _t]	4.01 4.42
②プレート ONE COATING/菌滅 塗布品 (加工品)	24 時間培養後	[A _t]	< -0.20 > 4.6

試験菌種：大腸菌 *Escherichia coli* NBRC 3972
試験菌液の生菌数： 5.1×10^5 (個/mL)

試験試料	生菌数 対数平均値		抗菌活性値 [R] (注 2)
	接種直後	[U ₀]	
①プレート ONE COATING/菌滅 塗布品 (未加工品) (注 1)	24 時間培養後	[U _t]	4.00 6.03
②プレート ONE COATING/菌滅 塗布品 (加工品)	24 時間培養後	[A _t]	< -0.20 > 6.2

(注 1) 無加工試料として①プレート ONE COATING/菌滅 塗布品 (未加工品) (依頼者提出試料)を用いた。

(注 2) 抗菌活性値 $R = U_t - A_t$

○試験方法

* 抗菌性試験 JIS Z 2801 (フィルム密着法)

試験菌種 : 黄色ぶどう球菌 *Staphylococcus aureus* NBRC 12732
大腸菌 *Escherichia coli* NBRC 3972
菌液調製溶液 : 1/500NB 培地
試験菌液接種量 : 0.4 ml
無加工試料 : ①プレート ONE COATING/菌滅 塗布品 (未加工品) (依頼者提出試料)
試験片の清浄化 : なし

○提出試料

貼付省略

* この証明書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
* 本証明書の全部又は一部の無断転用を固くお断りします。

試験結果報告書

依頼者名 株式会社 1Line 殿
品 名 プレート 菌滅 光触媒 (①未加工品、②加工品) 2 点
試験項目 抗ウイルス性試験
2023 年 1 月 10 日提出の試料に対する試験結果は下記の通りです。

2023 年 2 月 24 日

一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター
神戸試験センター 中嶋



言

○試験内容

プレートの抗ウイルス性を評価する

○試験方法

ISO21702

「Measurement of antiviral activity on plastics and other non-porous surfaces」

○試験概要

- 試験ウイルス：A 型インフルエンザウイルス(H3N2)
A/Hong Kong/8/68;TC adapted ATCC VR-1679
- 宿主細胞：MDCK 細胞 (イヌ腎臓由来細胞) ATCC CCL-34
- 試験サンプル：①プレート 菌滅 光触媒 (未加工品) (control：依頼者提出試料)
②プレート 菌滅 光触媒 (加工品)
- 洗い出し液：SCDLP 培地
- 放置条件：放置温度 25℃
放置時間 24 時間
(①プレート 菌滅 光触媒 (未加工品) は直後も測定)
- サンプルサイズ：5 cm×5 cm
- 密着フィルム：ポリエチレン (4 cm×4 cm)
- 試験ウイルス懸濁液接種量：0.4 mL
- 試験片の清浄化：実施なし

* この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
* 本報告書の全部又は一部の無断転用を固くお断りします。

○試験操作

1) 本試験：

1. 宿主細胞にウイルスを感染させ、培養後、遠心分離によって細胞残渣を除去したものをウイルス懸濁液とする。
2. 1. で得られたウイルス懸濁液を滅菌蒸留水を用いて 10 倍希釈し、 $1\sim5\times10^7$ PFU/mL に調整したものを試験ウイルス懸濁液とする。
3. 滅菌済シャーレの底に加工面を上にして、各検体を置き、試験ウイルス懸濁液を 0.4 mL 接種する。
4. 密着フィルムをかぶせ、試験ウイルス懸濁液がフィルム全体に行きわたるように軽く押さえつける。
5. シャーレの蓋をかぶせる。
6. 25℃で 24 時間放置後、各試験検体に洗い出し液 10 mL を加える。
7. 各試験検体および密着フィルムの表面を擦り、ウイルスを洗い出す。
8. プラーク測定法にてウイルス感染価を測定する。

2) 宿主細胞検証試験：

2) - 1 細胞毒性確認試験

1. 各試験検体に洗い出し液 10 mL を加え、本試験と同様に洗い出し操作を行なう。
2. プラーク測定法と同様に細胞を染色し、細胞毒性の有無を確認する。

2) - 2 ウイルスへの細胞の感受性確認試験

1. 各試験検体に洗い出し液 10 mL を加え、本試験と同様に洗い出し操作を行なう。
2. 上記の洗い出し液 5 mL を滅菌済試験管に採る。
3. 試験ウイルス懸濁液を $4\sim6\times10^4$ PFU/mL に調製し、その懸濁液 0.05 mL を 2. の洗い出し液に加える。
4. 25℃で 30 分間静置する。
5. プラーク測定法にてウイルス感染価を測定し、ウイルスへの細胞の感受性を確認する。

○試験結果

1) 本試験

・試験ウイルス：A 型インフルエンザウイルス(H3N2)

A/Hong Kong/8/68;TC adapted ATCC VR-1679

・試験ウイルス懸濁液濃度： 2.3×10^7 PFU/mL

検 体		ウイルス感染価 (PFU/cm ²) (注 2) 常用対数平均値	抗ウイルス 活性値 [R] (注 3)
①プレート 菌滅 光触媒 (未加工品) (注 1)	接種直後[U ₀]	5.75	—
	24 時間放置後[U _t]	4.73	
②プレート 菌滅 光触媒 (加工品)	24 時間放置後[A _t]	< 0.80	≥ 3.9

(注 1) 対照試料として①プレート 菌滅 光触媒 (未加工品) (control：依頼者提出試料)を用いた。

(注 2) PFU：plaque forming units

(注 3) 抗ウイルス活性値 $R = U_t - A_t$

2) 宿主細胞検証試験

・試験ウイルス：A 型インフルエンザウイルス(H3N2)

A/Hong Kong/8/68;TC adapted ATCC VR-1679

・試験ウイルス懸濁液濃度： 5.2×10^4 PFU/mL

検 体	2) - 1 細胞毒性の 有無	2) - 2 ウイルスへの細胞の感受性確認	試験成立の 判定
		ウイルス感染価 (PFU/mL) (注 2) 常用対数平均値	
①プレート 菌滅 光触媒 (未加工品) (注 1)	無	[S _u] 2.71	成立
②プレート 菌滅 光触媒 (加工品)	無	[S _t] 2.67	成立
陰性対照 (注 4)	無	[S _n] 2.71	

(注 4) 陰性対照として SCDLP 培地を用いた。

【試験成立条件】

2-1) 細胞毒性：無し

2-2) ウイルスへの細胞の感受性確認： $|S_n - S_u| \leq 0.5$ および $|S_n - S_t| \leq 0.5$

以上

* この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
* 本報告書の全部又は一部の無断転用を固くお断りします。

試験結果報告書

依頼者名 株式会社 1Line 殿
品 名 プレート 菌滅 光触媒 (①未加工品、②加工品) 2 点
試験項目 抗ウイルス性試験

2023 年 1 月 10 日提出の試料に対する試験結果は下記の通りです。

2023 年 2 月 24 日

一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター

神戸試験センター 中嶋



言記

○試験内容

プレートの抗ウイルス性を評価する

○試験方法

ISO21702

「Measurement of antiviral activity on plastics and other non-porous surfaces」

○試験概要

- ・試験ウイルス：ネコカリシウイルス(F-9)
Feline calicivirus; Strain: F-9 ATCC VR-782
- ・宿主細胞：CRFK 細胞 (ネコ腎臓由来細胞) ATCC CCL-94
- ・試験サンプル：①プレート 菌滅 光触媒 (未加工品) (control：依頼者提出試料)
②プレート 菌滅 光触媒 (加工品)
- ・洗い出し液： Fetal Bovine Serum を終濃度 10%になるように添加した SCDLP 培地
- ・放置条件： 放置温度 25℃
放置時間 24 時間
(①プレート 菌滅 光触媒 (未加工品) は直後も測定)
- ・サンプルサイズ：5 cm×5 cm
- ・密着フィルム：ポリエチレン (4 cm×4 cm)
- ・試験ウイルス懸濁液接種量：0.4 mL
- ・試験片の清浄化：実施なし

* この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
* 本報告書の全部又は一部の無断転用を固くお断りします。

○試験操作

1) 本試験：

1. 宿主細胞にウイルスを感染させ、培養後、遠心分離によって細胞残渣を除去したものをウイルス懸濁液とする。
2. 1. で得られたウイルス懸濁液を滅菌蒸留水を用いて 10 倍希釈し、 $1 \sim 5 \times 10^7$ PFU/mL に調整したものを試験ウイルス懸濁液とする。
3. 滅菌済シャーレの底に加工面を上にして、各検体を置き、試験ウイルス懸濁液を 0.4 mL 接種する。
4. 密着フィルムをかぶせ、試験ウイルス懸濁液がフィルム全体に行きわたるように軽く押さえつける。
5. シャーレの蓋をかぶせる。
6. 25℃で 24 時間放置後、各試験検体に洗い出し液 10 mL を加える。
7. 各試験検体および密着フィルムの表面を擦り、ウイルスを洗い出す。
8. プラーク測定法にてウイルス感染価を測定する。

2) 宿主細胞検証試験：

2) - 1 細胞毒性確認試験

1. 各試験検体に洗い出し液 10 mL を加え、本試験と同様に洗い出し操作を行なう。
2. プラーク測定法と同様に細胞を染色し、細胞毒性の有無を確認する。

2) - 2 ウイルスへの細胞の感受性確認試験

1. 各試験検体に洗い出し液 10 mL を加え、本試験と同様に洗い出し操作を行なう。
2. 上記の洗い出し液 5 mL を滅菌済試験管に採る。
3. 試験ウイルス懸濁液を $4 \sim 6 \times 10^4$ PFU/mL に調製し、その懸濁液 0.05 mL を 2. の洗い出し液に加える。
4. 25℃で 30 分間静置する。
5. プラーク測定法にてウイルス感染価を測定し、ウイルスへの細胞の感受性を確認する。

○試験結果

1) 本試験

・試験ウイルス：ネコカリシウイルス(F-9)

Feline calicivirus; Strain: F-9 ATCC VR-782

・試験ウイルス懸濁液濃度： 3.6×10^7 PFU/mL

検 体		ウイルス感染価 (PFU/cm ²) (注2) 常用対数平均値	抗ウイルス 活性値 [R] (注3)
①プレート 菌滅 光触媒 (未加工品) (注1)	接種直後[U ₀]	5.93	—
	24時間放置後[U _t]	5.85	
②プレート 菌滅 光触媒 (加工品)	24時間放置後[A _t]	0.80	5.1

(注1) 対照試料として①プレート 菌滅 光触媒 (未加工品) (control：依頼者提出試料)を用いた。

(注2) PFU：plaque forming units

(注3) 抗ウイルス活性値 $R = U_t - A_t$

2) 宿主細胞検証試験

・試験ウイルス：ネコカリシウイルス(F-9)

Feline calicivirus; Strain: F-9 ATCC VR-782

・試験ウイルス懸濁液濃度： 5.0×10^4 PFU/mL

検 体	2) - 1 細胞毒性の 有無	2) - 2 ウイルスへの細胞の感受性確認	試験成立の 判定
		ウイルス感染価 (PFU/mL) (注2) 常用対数平均値	
①プレート 菌滅 光触媒 (未加工品) (注1)	無	[S _u] 2.69	成立
②プレート 菌滅 光触媒 (加工品)	無	[S _t] 2.65	成立
陰性対照 (注4)	無	[S _n] 2.69	

(注4) 陰性対照として Fetal Bovine Serum を終濃度 10% になるように添加した SCDLP 培地を用いた。

【試験成立条件】

2-1) 細胞毒性：無し

2-2) ウイルスへの細胞の感受性確認： $|S_n - S_u| \leq 0.5$ および $|S_n - S_t| \leq 0.5$

以上

* この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。

* 本報告書の全部又は一部の無断転用を固くお断りします。



●この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。

(注1) 寸法変化率のプラスは伸び、マイナスは縮みを示す。
(注2) 洗濯堅牢度の※印は蛍光増白剤の影響による。

生地品質検査報告書

[1110 F 34]



●本報告書の全部または一部の無断転用を固くお断りします。
●この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。

染色堅牢度	項目	試験方法	生地№	1	キナリ	2	3	4	5	6	7
											
											
											
											
											
											
											
											
											
物性試験	項目	試験方法	生地№	たて(ウェール)	よこ(コース)	項目	試験方法	生地№	たて(ウェール)	よこ(コース)	
	はっ水度(級)	JIS L 1092 ｽ7'ﾚ-試験	1	3・3・3							
											
											
											
											
											
											
											
											
添付白布											
生地見本	1	2	3	4	5	6	7				
	貼付省略										
処理	担当	確認	2021年7月7日		検査機関	一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 東京試験センター					
	野田		発行	No 21-TK-608375 (1/1)							

ISO9001 認証取得機関 (TEL) (03)5439-8025

依 頼 者 記 載 欄

納入先	会社名	
	地区・店名・MD	
	分類コード	
	商品コード	
	納入者コード	
依頼者	会社名	(株) 1 Line
		TEL 090-4548-1627
	担当者	斎藤
	依頼日	2021年7月6日
品名	織地(衣料用ウール素材)	
品番	未施工	
	(関連品番・その他)	色数 1
判定	適用規格	
	生地検査	染色堅牢度 合格()色 不合格()色
備考		
・試験結果は下記報告書より転記。 21TK-602490-02(2021.4.7当センター発行)		

(注1) 寸法変化率のプラスは伸び、マイナスは縮みを示す。
(注2) 洗濯堅牢度の※印は蛍光増白剤の影響による。

●本報告書の全部または一部の無断転用を固くお断りします。
●この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。

生地品質検査報告書

[1110 F 34]



染色堅牢度	項目	試験方法	生地№	1	キナリ	2	3	4	5	6	7
											
											
											
											
											
											
											
											
											
物性試験	項目	試験方法	生地№	たて (ウェール)	よこ (コース)	項目	試験方法	生地№	たて (ウェール)	よこ (コース)	
	はつ水度(級)	JIS L 1092 77°レ-試験	1	3・3・3				...			
											
											
											
											
											
											
											
											
添付白布											
生地見本	1	2	3	4	5	6	7				
	貼付省略										
処理	担当	野田	確認	2021年7月7日		検査機関	一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 東京試験センター				
			発行	№ 21-TK-608375 (1/1)		ISO9001 認証取得機関 (TEL) (03)5439-8025					

納入先

会社名

地区・店名・MD

分類コード

商品コード

納入者コード

依頼者

会社名

TEL 090-4548-1627

担当者

斎藤

依頼日

2021年7月6日

品名

織地 (衣料用ウール素材)

品番

未施工

(関連品番・その他)

色数 1

適用規格

判定

生地検査

染色堅牢度

合格 () 色 不合格 () 色

備考

・試験結果は下記報告書より転記。
21TK-602490-02 (2021.4.7当センター発行)

(注1) 寸法変化率の「」は伸び、「」は縮みを示す。
(注2) 洗濯堅牢度の※印は蛍光増白剤の影響による。

品質検査報告書

Ver2.05

提出試料			製品検査						納入先					
			試験項目	試験方法	試験結果				会社名	住所				
									納入者	株式会社1Line				
									所在地	東京都港区海岸3-5-10 第1東運ビル1F内3F				
									TEL	090-4548-1627				
									担当者	齋藤				
品名			「1Line」-「1Line」加工品 1種											
品番			色数 1											
表示事項			組成表示(使用材)											
			取扱上の注意											
			表示者名及び住所・電話番号等											
			原産国表示 取扱表示 サイズ表示											
判定			適用規格											
			製品検査 生地検査 合格 色 不合格 色											
所見			・ 試料No.1の生地検査の結果は、ボークン東京生活 No.35020011657(2021.4.2)から転記											
試験項目			1 c/# 加工品	2	3	4	5	6	7	8				
検査結果	耐光 (級)	JIS L 0842	3未満											
	汗 (級)	JIS L 0848 変 酸/アルカリ	4-5/4-5 汚											
	摩擦 (級)	JIS L 0849 乾 II形 湿	4-5 4-5											
	はっ水度 (級)	JIS L 1092 スプレー試験	4/4/4											
	防汚性 (級) JIS L 1919 A-1法 準用	汚れにくさ	2.0											
	防汚性 (級) JIS L 1919 C法 親油性汚染物質-3 準用	汚れにくさ	2.0											
生地見本			1 BOKEN	2 I	3	4	5	6	7	8				
受理	受付日	2021 年 4 月 2 日	発行日	2021 年 4 月 6 日		検査機関								
	発行 担当者	上間	発行 責任者	No. 35021000036 -1(完)		BOKEN 一般財団法人 ボークン品質評価機構 東京生活用品試験センター TEL 03-5669-1382 FAX 03-5669-1387								



品質検査報告書

Ver2.05

提出試料

製品検査

試験項目

試験方法

試験結果

納入先

納入者

会社名

株式会社1Line

所在地

東京都港区海岸3-5-10
第1東運ビル1F内3F

担当者

TEL 090-4548-1627

齋藤

品名

げ - 未施工 1種

品番

色数

1

表示事項

組成表示(使用材)

取扱以上の注意

表示者名及び
住所・電話番号等

原産国表示

取扱表示

サイズ表示

判定

適用規格

製品検査

生地検査

合格 色 不合格 色

所見

・ 試料No.1の生地検査の結果は、ボークン東京生活
No.35020011657(2021.4.2)から転記

試験項目		試料 (部位)	1 c/# 未施工	2	3	4	5	6	7	8
検査結果	耐光 (級)	JIS L 0842	3未満							
	汗 (級)	JIS L 0848 変 酸/加汚	4-5/4-5 1/1							
	摩擦 (級)	JIS L 0849 乾 Ⅱ形 湿	4 2-3							
	はっ水度 (級)	JIS L 1092 ｽﾌﾟﾚｰ試験	3/3/3							
	防汚性 (級) JIS L 1919 A-1法 準用	汚れにくさ	2.0							
	防汚性 (級) JIS L 1919 C法 親油性汚染物質-3 準用	汚れにくさ	1.0							

		1	2	3	4	5	6	7	8
		生見本							

処理	受付日	2021 年 4 月 2 日	発行日	2021 年 4 月 6 日	検査機関	BOKEN 一般財団法人 ボークン品質評価機構 東京生活用品試験センター TEL 03-5669-1382 FAX 03-5669-1387
	発行担当者	上間	発行責任者	No. 35021000035 -1(完)		



●本報告書の全部または一部の無断転用を固くお断りします。
●この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。

生地品質検査報告書

[1110 F 34]



染色堅牢度	項目	試験方法	生地№	1	キナリ	2	3	4	5	6	7
											
											
											
											
											
											
											
											
											
物性試験	項目	試験方法	生地№	たて (ウェール)	よこ (コース)	項目	試験方法	生地№	たて (ウェール)	よこ (コース)	
	はつ油(級)	AATCC118	1	6.5				...			
			...					...			
			...					...			
			...					...			
			...					...			
			...					...			
			...					...			
			...					...			
			...					...			
添付白布											
生地見本	1	2	3	4	5	6	7				
	貼付省略										
処理	担当	確認	2021年4月7日		検査機関	一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 東京試験センター					
	野田		発行	№ 21-TK-608374 (1/1)							
ISO9001 認証取得機関 (TEL) (03)5439-8025											
備考 ・試験結果は下記報告書より転記。 21TK-602490-01 (2021.4.7当センター発行)											
(注1) 寸法変化率のプラスは伸び、マイナスは縮みを示す。 (注2) 洗濯堅牢度の※印は蛍光増白剤の影響による。											

・本報告書の全部または一部の無断転用を固くお断りします。
・この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。

生地品質検査報告書

[1110 F 34]



染色堅牢度	項目	試験方法	生地№	1	キナリ	2	3	4	5	6	7			
														
														
														
														
														
														
														
														
														
物性試験	項目	試験方法	生地№	たて (ウェール)	よこ (コース)	項目	試験方法	生地№	たて (ウェール)	よこ (コース)				
	はっ油(級)	AATCC118	1	6.5				...						
														
														
														
														
														
														
														
														
添付白布														
生地見本	1		2		3		4		5		6		7	
	貼付省略													
処理	担当	野田	確認	2021年4月7日		検査機関	一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター							
			発行	№ 21-TK-608374 (1/1)		ISO9001 認証取得機関		(TEL) (03)5439-8025		東京試験センター				
備考														
・試験結果は下記報告書より転記。 21TK-602490-01 (2021.4.7当センター発行)														
(注1) 寸法変化率のプラスは伸び、マイナスは縮みを示す。 (注2) 洗濯堅牢度の※印は蛍光増白剤の影響による。														

●本報告書の全部または一部の無断転用を固くお断りします。
●この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。

生地品質検査報告書

[1110 F 34]



染色堅牢度	項目	試験方法	生地№	1	キナリ	2	3	4	5	6	7			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
物性試験	項目	試験方法	生地№	たて (ウェール)	よこ (コース)	項目	試験方法	生地№	たて (ウェール)	よこ (コース)				
	はつ油 (級)	AATCC118	1	3未満										
			*****	*****	*****			*****	*****	*****				
			*****	*****	*****			*****	*****	*****				
			*****	*****	*****			*****	*****	*****				
			*****	*****	*****			*****	*****	*****				
			*****	*****	*****			*****	*****	*****				
			*****	*****	*****			*****	*****	*****				
			*****	*****	*****			*****	*****	*****				
			*****	*****	*****			*****	*****	*****				
添付白布		*****												
生地見本	1		2		3		4		5		6		7	
	貼付省略													
処理	担当	確認	2021年4月7日		検査機関	一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 東京試験センター								
	野田		発行		№ 21-TK-608376 (1/1)									
(注1) 寸法変化率のプラスは伸び、マイナスは縮みを示す。 (注2) 洗濯堅牢度の※印は蛍光増白剤の影響による。														

●本報告書の全部または一部の無断転用を固くお断りします。
●この報告書は、提出の試料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。

生地品質検査報告書

[1110 F 34]



染色堅牢度	項目	試験方法	生地№	1	キナリ	2	3	4	5	6	7			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
				*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****	*****			
物性試験	項目	試験方法	生地№	たて (ウェール)	よこ (コース)	項目	試験方法	生地№	たて (ウェール)	よこ (コース)				
	はつ油 (級)	AATCC118	1	3未満				***	*****	*****				
			***	*****	*****			***	*****	*****				
			***	*****	*****			***	*****	*****				
			***	*****	*****			***	*****	*****				
			***	*****	*****			***	*****	*****				
			***	*****	*****			***	*****	*****				
			***	*****	*****			***	*****	*****				
			***	*****	*****			***	*****	*****				
			***	*****	*****			***	*****	*****				
添付白布		*****												
生地見本	1		2		3		4		5		6		7	
	貼付省略													
処理	担当	野田	確認	2021年4月7日		検査機関	一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター							
			発行	№ 21-TK-608376 (1/1)			東京試験センター							

試験結果は下記報告書より転記。
21TK-602490-02 (2021.4.7当センター発行)

(注1) 寸法変化率のプラスは伸び、マイナスは縮みを示す。
(注2) 洗濯堅牢度の※印は蛍光増白剤の影響による。

品質検査報告書

Ver2.05

本試験結果はご提出の試料に対するものであって、荷口を代表するものではありません。本報告書の全部または一部の無断転載・転用は固くお断りします。公印の無い報告書は正式なものではありません。



本試験結果はご提出の試料に対するものであって、
荷口を代表するものではありません。

品質検査報告書

Ver2.05

提出試料		製品検査						納入先						
		試験項目	試験方法	試験結果				会社名	株式会社 1Line					
検査結果	試験項目	1	2	3	4	5	6	7	8	納入者	所在地	東京都港区海岸3-5-10 第1東運ビル1F内3F		
	はつ油性(級)	AATCC-118	0.0							担当者	TEL	090-4548-1627		
											品名	グレーブランク(未施工)1種		
											品番		色数	1
											表示事項	組成表示(使用材)		
												取扱以上の注意		
												表示者名及び住所・電話番号等		
												原産国表示		
											取扱表示			
											サイズ表示			
										判定	適用規格			
											製品検査			
											生地検査		合格 色 不合格 色	
										所見				
処理	受付日	2021 年 8 月 2 日	発行日	2021 年 8 月 5 日	検査機関				BOKEN 一般財団法人 ボーケン品質評価機構 東京生活用品試験センター TEL 03-5669-1382 FAX 03-5669-1387					
	発行担当者	松永	発行責任者	棚橋	発行				No. 35021004515 -1(完)					

本試験結果はご提出の試料に対するものであって、荷口を代表するものではありません。本報告書の全部または一部の無断転載・転用は固くお断りします。公印の無い報告書は正式なものではありません。

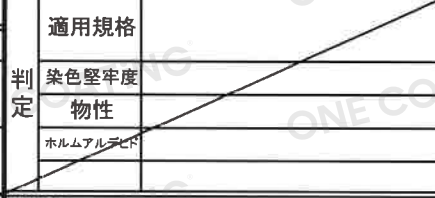


生地品質検査報告書

●本報告書の全部または一部の無断使用を固くお断りします。

●この報告書は、提出資料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。

[1110F34]

染色堅牢度	項目	試験項目	生地No.	1	グレー									依頼者記載欄				
														納入先	会社名			
													地区・店名・MD					
													分類コード					
													商品コード					
													納入者コード					
													依頼者	会社名	(株) 1 Line			
														TEL	090-4548-1627			
														担当者	齋藤			
														依頼日	2021年09月06日			
												品名・品番		品名	■ 生地(様体②) ウール100%生地 1Lineコーティング 施工品			
													品番					
													色数	1				
													(関連品番・その他)					
																		
	ホルムアルデヒド																	
物性試験	試験項目	試験方法	生地No.	1	たて(ウェール)	よこ(コース)	試験項目	試験方法	生地No.	1	たて(ウェール)	よこ(コース)	判定	適用規格				
	摩耗強さ(回)	JIS L 1096 E法	1	35500										染色堅牢度				
														物性				
														ホルムアルデヒド				
																		
																		
																		
添付白布																		
生地見本	  																	
処	担当	確認	発行	2021年09月15日	検査機関	一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 東日本事業所 東京試験センター (TEL) (03)5439-8025												
理	野田			21-TK-901675-00 (1/1)														

※注1)寸法変化率のプラスは伸び、マイナスは縮みを示す。
※注2)洗濯堅牢度の※印は蛍光増白剤の影響による。

生地品質検査報告書

●本報告書の全部または一部の無断使用を固くお断りします。

●この報告書は、提出資料に対する試験結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。

[1110F34]

染色堅牢度	項目	試験項目	生地No.	1	グレー									依頼者記載欄		
														納入先	会社名	
															地区・店名・MD	
															分類コード	
															商品コード	
															納入者コード	
														依頼者	会社名	(株) 1 Line
															TEL	090-4548-1627
															担当者	齋藤
															依頼日	2021年09月06日
													品名・品番		品名	織地(検体① ウール100%生地 ブランケ
														品番		
														色数	1	
														(関連品番・その他)		
物性試験	ホルムアルデヒド													判定	適用規格	
	試験項目	試験方法	生地No.		たて(ウェール)	よこ(コース)	試験項目	試験方法	生地No.		たて(ウェール)	よこ(コース)	染色堅牢度 物性 ホルムアルデヒド			
	摩耗強さ(回)	JIS L 1096 E法	1		12000											
																
																
																
																
添付白布																
生地見本																
処	担当	確認	発行	2021年09月15日		検査機関	一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 東日本事業所 東京試験センター									
理	野田	田島		21-TK-901674-00 (1/1)			(TEL) (03)5439-8025									

注1)寸法変化率のプラスは伸び、マイナスは縮みを示す。
注2)洗濯堅牢度の※印は蛍光増白剤の影響による。

試験・検査結果報告書

2021年 7月19日
報告書 No. REP03343

株式会社 1Line 様

株式会社 ビアブル

兵庫県伊丹市北本町3丁目39-2
アスカイビル B
TEL./FAX: 072(778)2788

先般、ご依頼賜りました試験につきまして、以下のとおり報告致します。

試験内容	侵入阻止法忌避試験																
検体名	試料①：防ダニ加工ウール布 試料②：防ダニ加工ウール布 81℃48時間加熱処理後 対照：JIS染色堅ろう度試験用添付白布 綿 かなきん																
試験実施日	2021年7月9日																
供試ダニ	ヤケヒョウヒダニ 平均密度135150個体/1gの供試ダニ倍地 <table><tr><th></th><th>①</th><th>②</th><th>③</th><th>④</th><th>平均</th></tr><tr><td>培地0.05g中の生存ダニ数</td><td>6369</td><td>6846</td><td>6884</td><td>6931</td><td>6757.5</td></tr></table> (数値は生存ダニの個体数)						①	②	③	④	平均	培地0.05g中の生存ダニ数	6369	6846	6884	6931	6757.5
	①	②	③	④	平均												
培地0.05g中の生存ダニ数	6369	6846	6884	6931	6757.5												
試験方法(別図参照) 試験はJIS-L-1920侵入阻止法忌避試験に準じて行いました。 試験の繰り返しは5回としました。																	

試験結果

試験結果は以下の通りでした。

試験結果(生存個体・死亡個体を合わせた全移動個体で評価した場合)

	移動数(生死合計)						忌避率
	①	②	③	④	⑤	平均	
対照	5609	6447	6439	6349	6726	6314.0	*****
試料①	664	2239	953	1264	1035	1231.0	80.5%
試料②	2123	1444	1257	1768	1852	1688.8	73.3%

$$\text{忌避率(\%)} = \frac{\text{無処理区の移動ダニ数} - \text{処理区の移動ダニ数}}{\text{無処理区の移動ダニ数}} \times 100$$

試験・検査結果報告書

2021年11月22日
報告書 No. REP03432

株式会社 1Line 様

株式会社 ビアブル

兵庫県伊丹市北本町3丁目39-2
アスカイビル B
TEL./FAX 072(778)2788

先般、ご依頼賜りました試験につきまして、以下のとおり報告致します。

試験内容	喫食阻害性試験
検体名	防虫加工施工品
試験実施日	2021年11月1日～11月15日(2週間)
供試虫	ヒメカツオブシムシ幼虫

試験方法

内径約4.1cm、深さ約1.6cmのガラスシャーレに、供試虫25個体と直径約4.1cmに切った試料を入れ、金網で蓋をしたものを試験容器としました。

これを、25℃、75%Rhの環境下に静置し、2週間後にウール布の喫食量と供試虫の生死を観察しました。

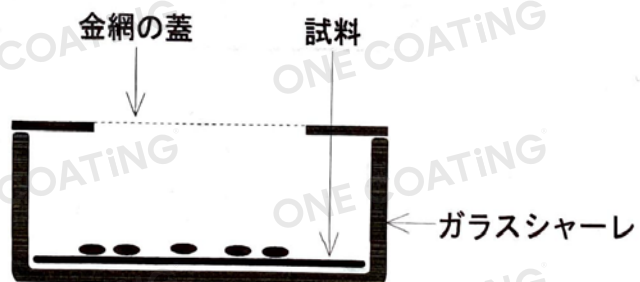
なお、試験開始時と終了時の環境湿度の違いによる試験布の重量の変化を補正するために、供試虫を入れない基準布を準備しました。

また、喫食阻害性の評価は下記の式を用いて算出しました。

環境湿度による布の重量変化率＝終了時の補正布の重量／初期の補正布の重量

補正喫食量＝初期重量×重量変化率－終了時重量

喫食阻害率＝（無処理区の喫食量－処理区の喫食量）／無処理区の喫食量×100



試験結果

試験結果は以下の通りでした。

試験開始時および終了時の重量補正用基準区の重量変化(g)

	開始時	終了時	変化率	平均
重量補正①	0.297	0.296	0.997	0.997
重量補正②	0.292	0.291	0.997	
重量補正③	0.305	0.304	0.997	
重量補正④	0.306	0.305	0.997	

試験布の喫食量から見た忌避効果 試験開始時および終了時の検体の重量変化(g)

	試験布重量(g)		喫食量 (g)	補 正 喫食量	平均補正 喫食量(g)	喫食阻害率 (%)
	開始時	終了時				
施工なし-1	0.313	0.296	0.017	0.016	0.015	*****
施工なし-2	0.306	0.283	0.023	0.022		
施工なし-3	0.300	0.283	0.017	0.016		
施工なし-4	0.307	0.299	0.008	0.007		
施工品-1	0.307	0.304	0.003	0.002	0.002	86.7%
施工品-2	0.311	0.308	0.003	0.002		
施工品-3	0.315	0.313	0.002	0.001		
施工品-4	0.316	0.313	0.003	0.002		

殺虫効果

	供試虫数	死亡数	死亡率	平均死亡率	ノックダウン数
施工なし-1	25	0	0.0%	1.0%	0
施工なし-2	25	0	0.0%		0
施工なし-3	25	0	0.0%		0
施工なし-4	25	1	4.0%		0
施工品-1	25	3	12.0%	12.0%	22
施工品-2	25	2	8.0%		23
施工品-3	25	2	8.0%		23
施工品-4	25	5	20.0%		20

施工なし布の試験結果

施工なし-①



施工なし-②



施工なし-③



施工なし-④

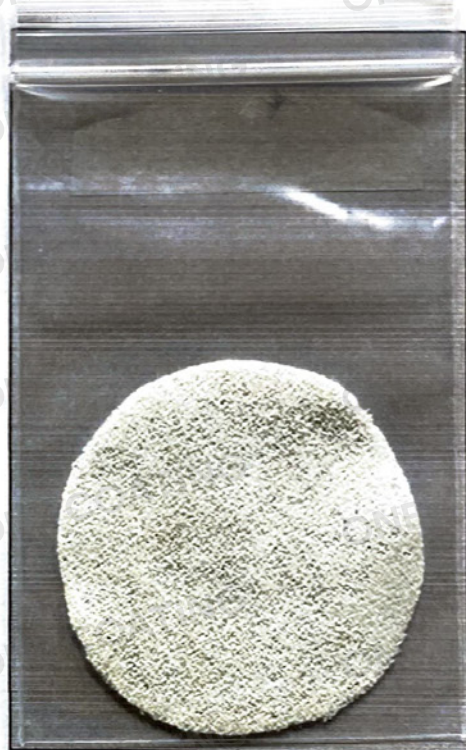


施工品布の試験結果

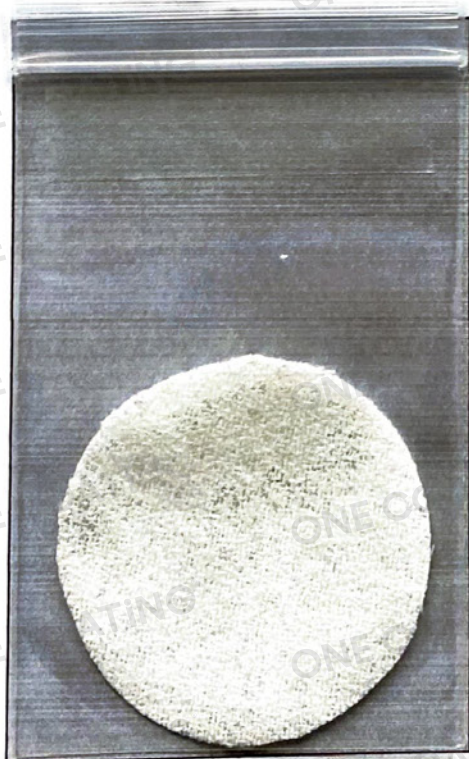
施工品-①



施工品-②



施工品-③



施工品-④



試験報告書

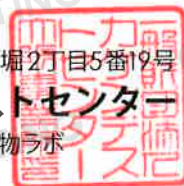
依頼者 株式会社 1Line 殿
品名 生地<カバーコート施工品(ウール生地)> 2点
試験項目 抗かび性

2021年8月2日付けで当所に提出された試料の
試験結果は、下記のとおりです。

2021年8月27日

カケン

〒550-0002 大阪市西区江戸堀2丁目5番19号
一般財団法人 カケンテストセンター
大阪事業所 生物ラボ



記

試験結果

1. アオカビ

試料		ATP mol 量の常用対数値		抗かび活性値
		孢子液接種直後	42 時間培養後	
① 生地①	原品	-10.5	-11.8	3.8
② 生地②	洗濯 5 回後	-10.4	-11.7	3.8
標準布(綿 100%、白布)		-10.3	-7.8	—

2. クロカビ

試料		ATP mol 量の常用対数値		抗かび活性値
		孢子液接種直後	42 時間培養後	
① 生地①	原品	-10.5	-11.8	3.5
② 生地②	洗濯 5 回後	-10.5	-11.8	3.5
標準布(綿 100%、白布)		-10.4	-8.2	—

試験方法: JIS L 1921:2015、吸収法 (ISO 13629-1:2012 準用)

供試かび: アオカビ・*Penicillium citrinum* NBRC 6352

クロカビ・*Cladosporium sphaerospermum* NBRC 6348

洗濯方法: (一社)繊維評価技術協議会 SEKマーク繊維製品の洗濯方法(標準洗濯法)による。

試料

①

②

KAKEN KAKEN KAKEN

以上

本報告書に記載の試験結果は供試々料に対するものであり、荷口(ロット)全体の品質を報告するものではありません。
事業所朱印のない報告書については、当財団は一切責任を負いかねますので、念のため申し添えます。

確認	作成

試験結果報告書

株式会社 1 Line 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 東支部
支部長 河村 マリ
〒251-0014 神奈川県藤沢市宮前6-36-3

依頼 No. 242566

報告日：2024年10月29日

支部長	担当者
	

品名	ネロマルキーナ本磨き 大理石 ONE COATING 施工品	試料受付日	2024年10月28日
		試料採取日	— 年 — 月 — 日
		試料採取場所	提出
製造者	—	試料数量	1

提出された試験片について、JIS K 5600-6-1:2016 塗料一般試験方法—第6部：塗膜の化学的性質—第1節：耐液体性（一般的方法）9. 方法3（点滴法）に準じ、試験を行った後、外観を調べた。試験結果を表1に示す。

試験液：赤ワイン（依頼者提供品）

コーヒー（依頼者提供品）

レモン果汁100%（依頼者提供品）

ごま油（依頼者提供品）

試験温度：23±2℃

試験時間：24時間

外観評価：コーティングの溶解の有無

表1 試験結果

品名	試験液	外観
ネロマルキーナ本磨き 大理石 ONE COATING 施工品	赤ワイン	コーティングの溶解を認めない。
	コーヒー	コーティングの溶解を認めない。
	レモン果汁100%	コーティングの溶解を認めない。
	ごま油	コーティングの溶解を認めない。

備考

試験片の形状：塗装石板（300×300×20 mm）

以下余白



会員証明書

株式会社 1Line 殿
(会員番号 3 3 8 0)

貴社は本会の会員であり、貴社の下記抗菌抗ウイルス製品
は本会に自主登録されていることを証明いたします。

記

登録日	2023 年 4 月 25 日
登録加工製品	登録番号 : JP0113380A0001S (抗菌) JP0613380X0001D (抗ウイルス)
	製品名 : 菌滅 加工部位 : 本体

一般社団法人抗菌製品技術協議会

Society of International sustaining growth
for Antimicrobial Articles (SIAA)

発行 2023 年 4 月 27 日





会員証明書

株式会社 1Line 殿
(会員番号 3 3 8 0)

貴社は本会の会員であり、貴社の下記抗菌抗ウイルス製品
は本会に自主登録されていることを証明いたします。

記

登録日	2023 年 4 月 25 日
登録加工製品	登録番号 : JP0123380A0001T (抗菌) JP0613380X0002E (抗ウイルス)
	製品名 : 菌滅 塗装品 加工部位 : 塗装部

一般社団法人抗菌製品技術協議会

Society of International sustaining growth
for Antimicrobial Articles (SIAA)

発行 2023 年 4 月 27 日



試験報告書

Final Test Report

48 時間閉塞ヒトパッチ試験

検体：ONE COATING



フェースサーベイ株式会社

発行日：令和 5 年 1 月 30 日

試験報告書

【試験表題】

48 時間閉塞ヒトパッチ試験

【試験委託者】

名称 株式会社 ILine

住所 〒111-0032 東京都台東区浅草 4-1-6

【試験実施機関】

名称 フェースサージ株式会社

住所 〒530-0054 大阪市北区南森町 1 丁目 4 番 32 号
TEL 06-6362-6813 FAX 06-6364-8180

1. 検体

各名称は別紙 1 に記載する。

2. 試験実施日

令和 4 年 12 月 19 日～令和 4 年 12 月 22 日

3. 試験方法

3.1 被験者

本試験の目的を理解した志願者の内、年齢 18 歳から 60 歳の健常な日本人男性および女性。

3.2 被験者数

24 名

3.3 貼布部位

被験者の背部（傍脊椎部）

3.4 パッチテストユニット

Finn Chamber (EPITEST, Finland) on Scanpor tape (NORGESPLASTER, Norway)

3.5 貼布方法

パッチテストユニットに検体および対照物質を適量塗布し、被験部位に 48 時間貼布した。
用量について、検体は 0.8cm 四方にカットし、対照物質は適量とした。

3.6 対照物質

生理食塩液（株式会社大塚製薬工場）、注射用水（株式会社大塚製薬工場）、白色ワセリン（日興
リカ株式会社）

3.7 判定方法

ユニット除去 40～60 分後（貼布 48 時間後）および貼布 72 時間後（除去後 24 時間後）に、下記の本邦判定基準（表 1）および香粧品の皮膚刺激指数による分類（表 2）に従い判定を行った。

表 1 パッチテスト判定基準

本邦基準	評点	反 応
—	0	反応なし
±	0.5	わずかな紅斑
+	1.0	明らかな紅斑
++	2.0	紅斑＋浮腫，丘疹
+++	3.0	紅斑＋浮腫・丘疹＋小水疱
++++	4.0	大水疱

3.8 皮膚刺激指数の算定方法

48 時間後と 72 時間後の判定において、強い方の反応に評点を与え、各被験物質の評点総和を被験者数で除した値を百分率で表現した。四捨五入法によって、小数点以下 1 桁で表した。

$$\text{皮膚刺激指数} = \text{評点総和} / \text{被験者数} \times 100$$

表 2 香粧品の皮膚刺激指数による分類

皮膚刺激指数	1985 年度の分類	1995 年度の分類
5.0 以下		安全品
5.0～15.0	15.0 以下安全品	許容品
15.0～30.0	許容品	要改良品
30.0～60.0	要改良品	30.0 以上危険品
60.0 以上	危険品	

須貝哲郎，香粧品科学，Vol. 19，臨時増刊，49-56(1995)

4. 試験結果

・ Sample No. 2 ONE COATING

皮膚刺激指数は 0 であり，本邦判定基準(表 1)および香粧品の皮膚刺激指数による分類(表 2)において「安全品」と分類された。

判定結果と判定写真は別紙に添付する。

別紙 2 判定結果（整理番号 No. 1～24）

別紙 3 判定写真（被験者番号 46 から 24 名分）

整理番号は通し番号とし，被験者番号（判定写真の番号）とは一致しない場合がある。

5. 試験施設関係者

皮膚科専門医

秋友 保千代

印

試験責任者

宇野 佳恵

印

6. 試験資料の保管

試験報告書は、正 1 部、副 1 部（複写）を作成し、正は試験委託者、副は試験施設にて保管する。又、試験施設における保管期間は 5 年間とする。この試験成績書は、試験を行った製品に対してのみ有効である。この試験成績書を部分複写して使用する場合には、当方の承認を書面により受けなければならない。

7. ヘルシンキ宣言および人を対象とする医学系研究に関する倫理指針への対応

当該試験はヘルシンキ宣言の精神に則り、被験者の人権保護に配慮し、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号）に準拠し試験を実施した。

別紙 1 検体

Sample No.	検 体 名
2	ONE COATING※1)
3	Control (生理食塩液)
4	Control (注射用水)
5	Control (白色ワセリン)

※1) 0.8cm 四方にカットし，貼布.

以下余白

ONE COATING の判定結果

試験実施日：令和4年12月19日～12月22日

皮膚刺激指数： 0

No.	Name	貼布48時間後	貼布72時間後	Age	Sex	評点
1	K. M.	—	—	42	F	0
2	H. H.	—	—	21	F	0
3	S. J.	—	—	51	F	0
4	K. H.	—	—	47	F	0
5	O. H.	—	—	51	M	0
6	I. K.	—	—	60	F	0
7	S. A.	—	—	22	F	0
8	H. K.	—	—	45	F	0
9	I. Y.	—	—	50	F	0
10	K. M.	—	—	51	F	0
11	S. M.	—	—	22	F	0
12	N. A.	—	—	50	F	0
13	T. M.	—	—	60	F	0
14	S. M.	—	—	50	F	0
15	H. K.	—	—	47	F	0
16	T. J.	—	—	53	F	0
17	F. N.	—	—	59	F	0
18	K. J.	—	—	48	F	0
19	O. A.	—	—	49	F	0
20	K. R.	—	—	50	F	0
21	M. M.	—	—	40	F	0
22	M. H.	—	—	53	F	0
23	M. K.	—	—	38	F	0
24	S. M.	—	—	43	F	0

Control (生理食塩液) の判定結果

試験実施日：令和4年12月19日～12月22日

皮膚刺激指数： 0

No.	Name	貼布48時間後	貼布72時間後	Age	Sex	評点
1	K. M.	—	—	42	F	0
2	H. H.	—	—	21	F	0
3	S. J.	—	—	51	F	0
4	K. H.	—	—	47	F	0
5	O. H.	—	—	51	M	0
6	I. K.	—	—	60	F	0
7	S. A.	—	—	22	F	0
8	H. K.	—	—	45	F	0
9	I. Y.	—	—	50	F	0
10	K. M.	—	—	51	F	0
11	S. M.	—	—	22	F	0
12	N. A.	—	—	50	F	0
13	T. M.	—	—	60	F	0
14	S. M.	—	—	50	F	0
15	H. K.	—	—	47	F	0
16	T. J.	—	—	53	F	0
17	F. N.	—	—	59	F	0
18	K. J.	—	—	48	F	0
19	O. A.	—	—	49	F	0
20	K. R.	—	—	50	F	0
21	M. M.	—	—	40	F	0
22	M. H.	—	—	53	F	0
23	M. K.	—	—	38	F	0
24	S. M.	—	—	43	F	0

Control (注射用水) の判定結果

試験実施日：令和4年12月19日～12月22日

皮膚刺激指数： 0

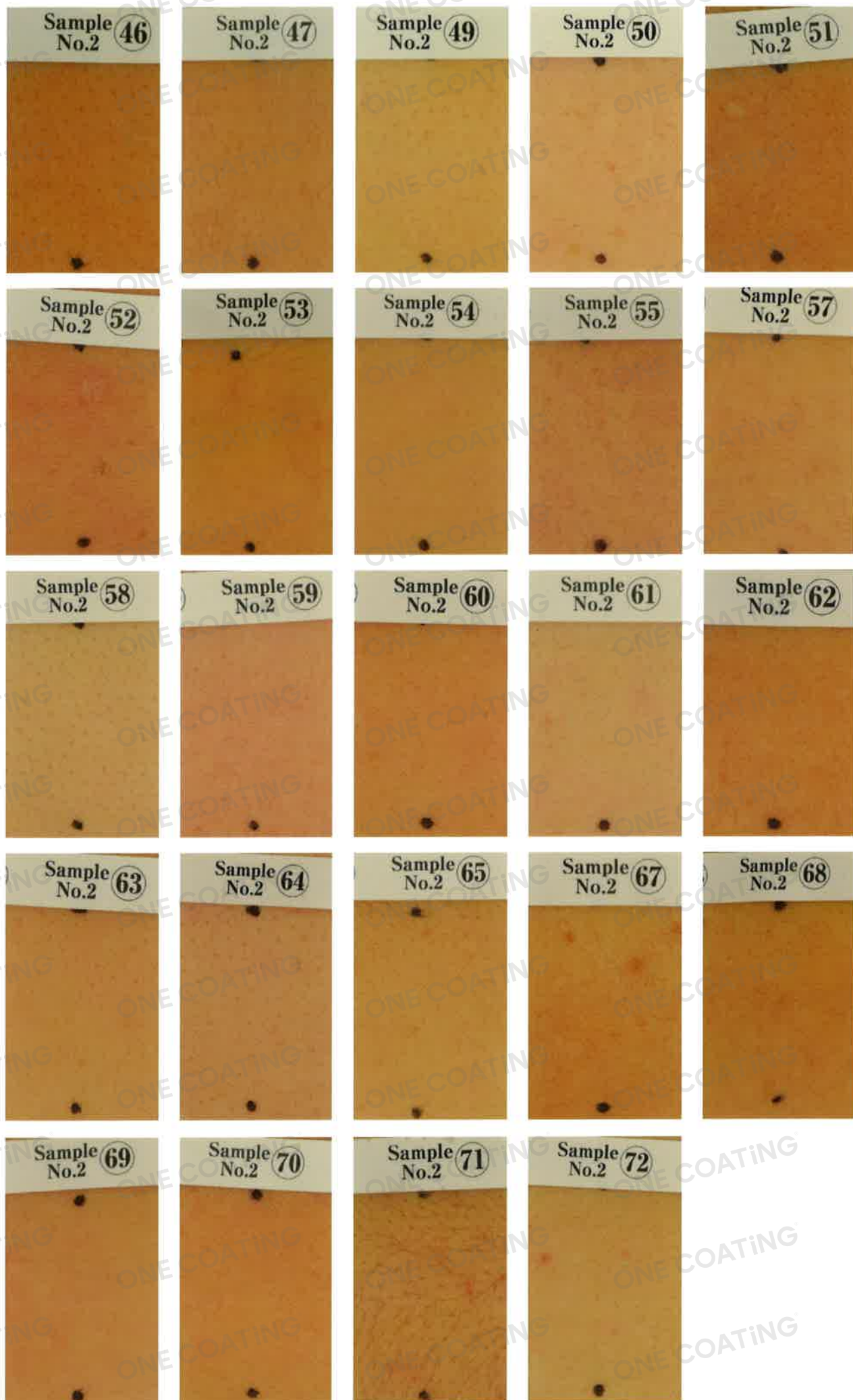
No.	Name	貼布48時間後	貼布72時間後	Age	Sex	評点
1	K. M.	－	－	42	F	0
2	H. H.	－	－	21	F	0
3	S. J.	－	－	51	F	0
4	K. H.	－	－	47	F	0
5	O. H.	－	－	51	M	0
6	I. K.	－	－	60	F	0
7	S. A.	－	－	22	F	0
8	H. K.	－	－	45	F	0
9	I. Y.	－	－	50	F	0
10	K. M.	－	－	51	F	0
11	S. M.	－	－	22	F	0
12	N. A.	－	－	50	F	0
13	T. M.	－	－	60	F	0
14	S. M.	－	－	50	F	0
15	H. K.	－	－	47	F	0
16	T. J.	－	－	53	F	0
17	F. N.	－	－	59	F	0
18	K. J.	－	－	48	F	0
19	O. A.	－	－	49	F	0
20	K. R.	－	－	50	F	0
21	M. M.	－	－	40	F	0
22	M. H.	－	－	53	F	0
23	M. K.	－	－	38	F	0
24	S. M.	－	－	43	F	0

Control(白色ワセリン) の判定結果

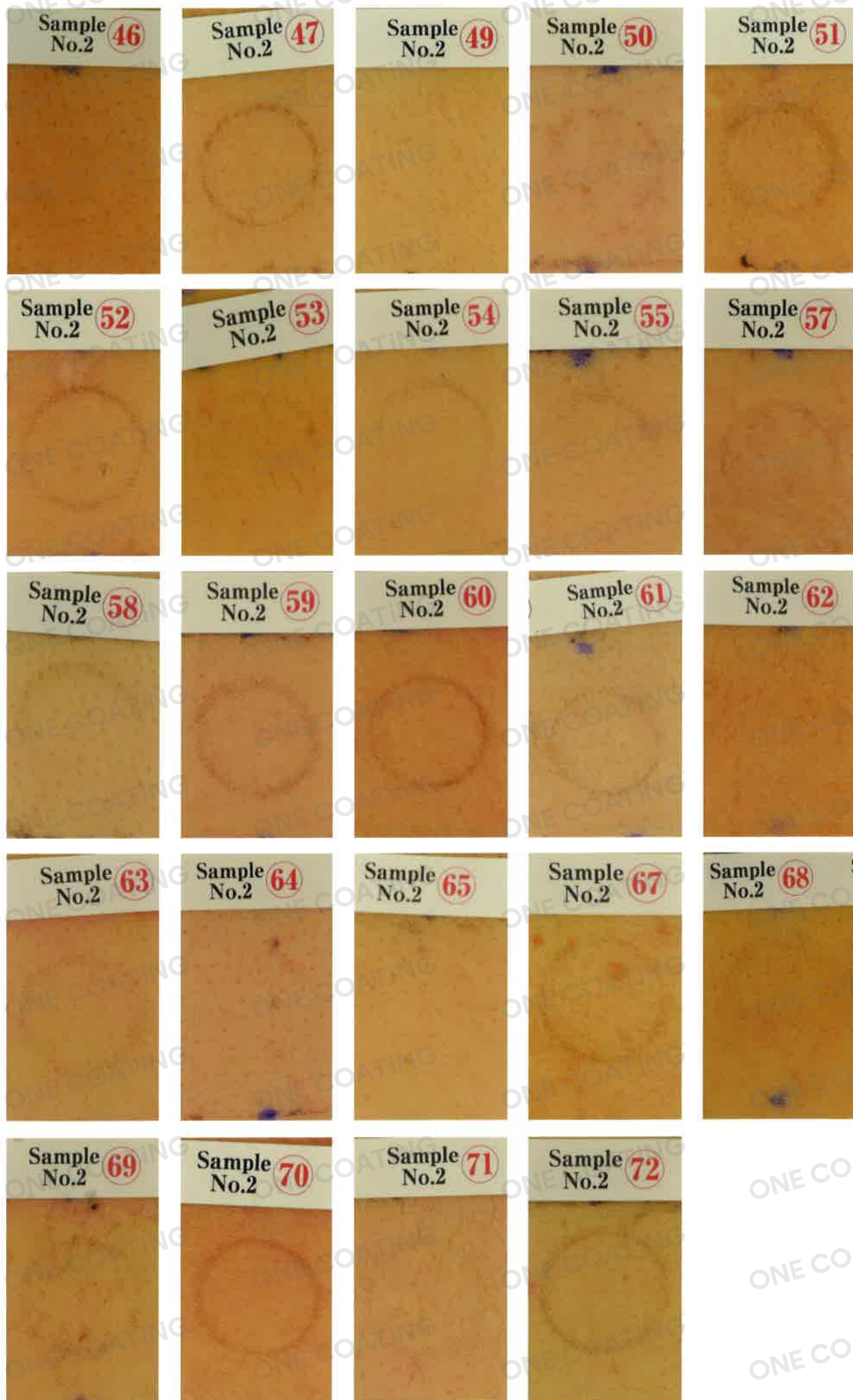
試験実施日：令和4年12月19日～12月22日

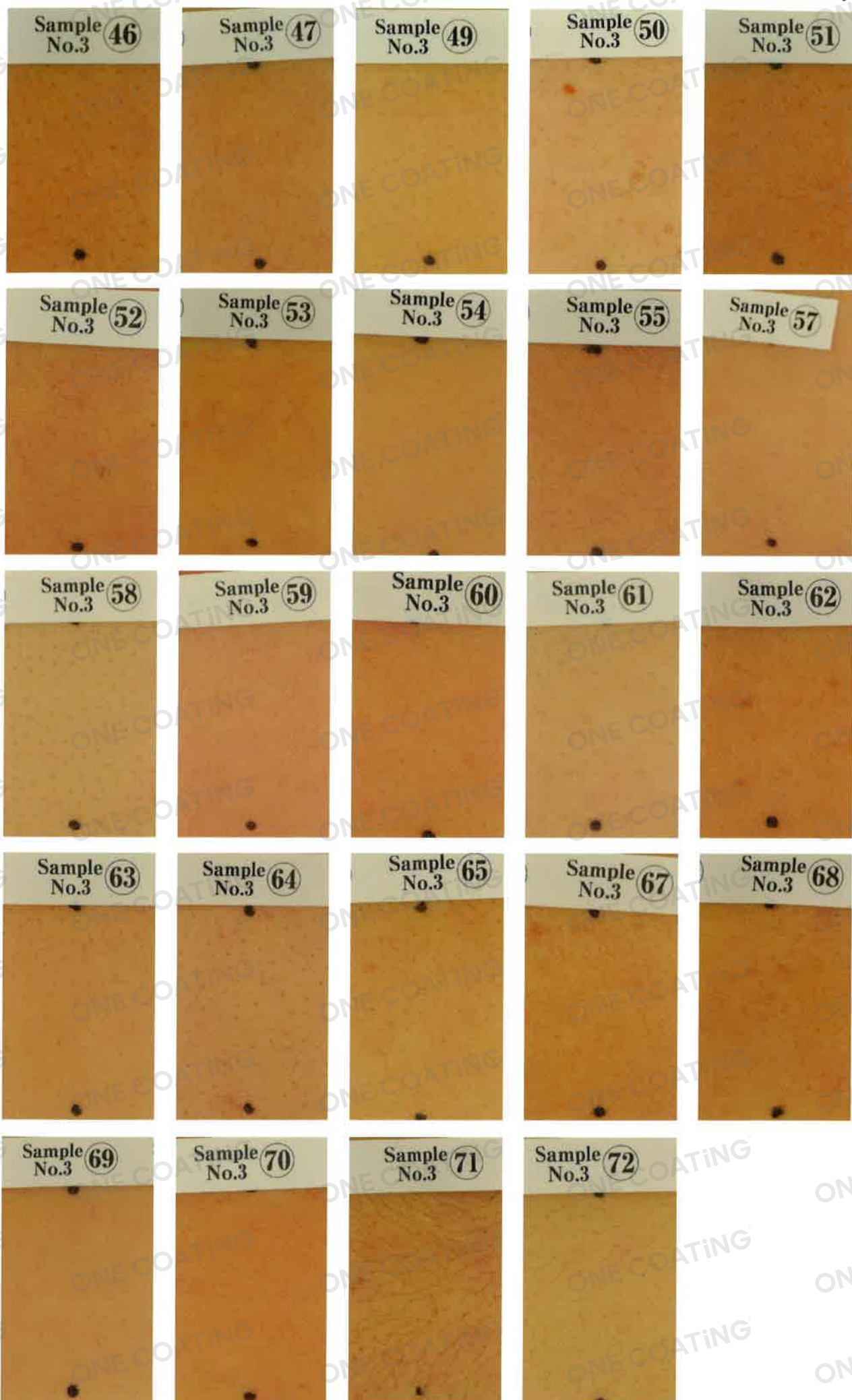
皮膚刺激指数： 0

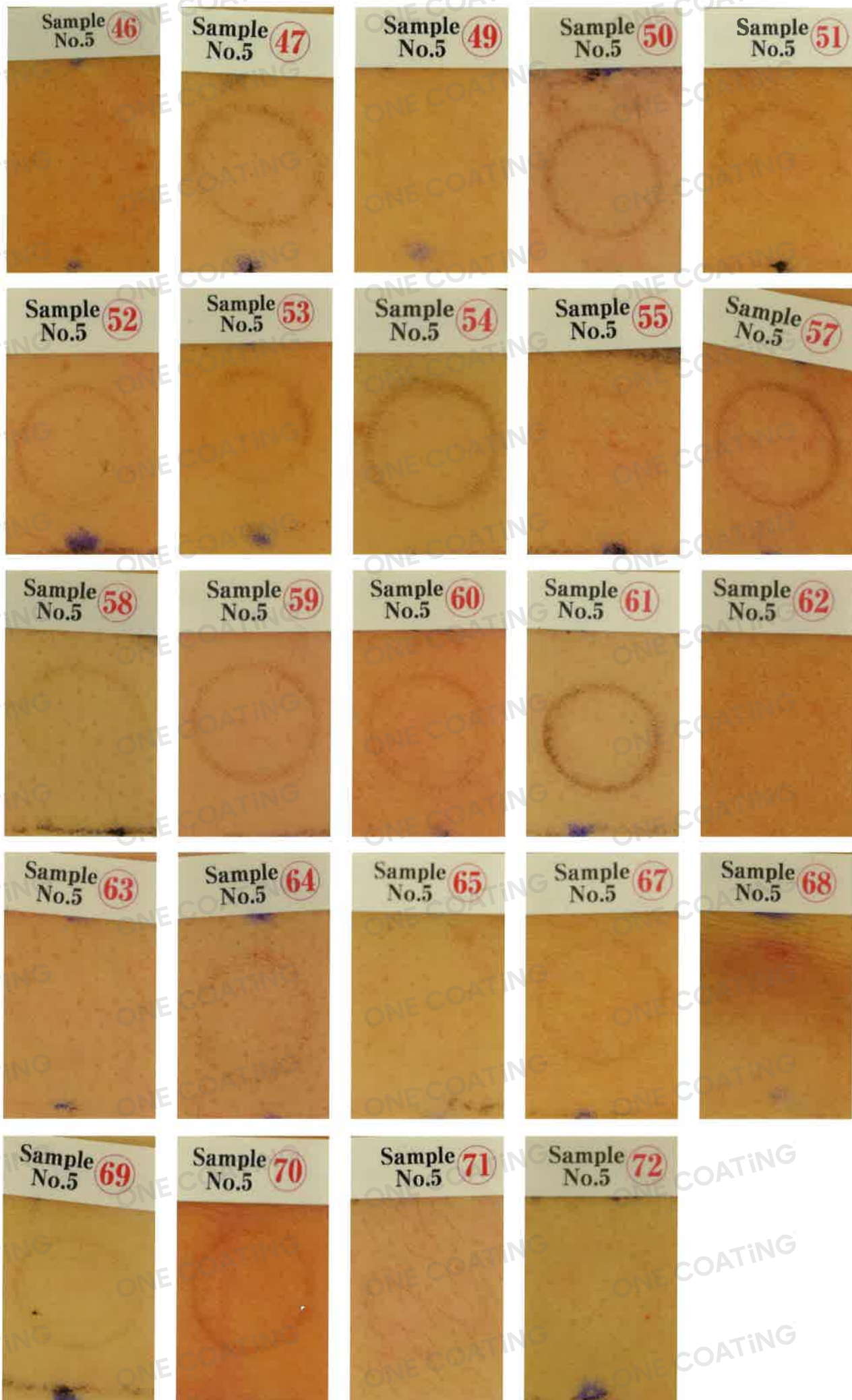
No.	Name	貼布48時間後	貼布72時間後	Age	Sex	評点
1	K. M.	—	—	42	F	0
2	H. H.	—	—	21	F	0
3	S. J.	—	—	51	F	0
4	K. H.	—	—	47	F	0
5	O. H.	—	—	51	M	0
6	I. K.	—	—	60	F	0
7	S. A.	—	—	22	F	0
8	H. K.	—	—	45	F	0
9	I. Y.	—	—	50	F	0
10	K. M.	—	—	51	F	0
11	S. M.	—	—	22	F	0
12	N. A.	—	—	50	F	0
13	T. M.	—	—	60	F	0
14	S. M.	—	—	50	F	0
15	H. K.	—	—	47	F	0
16	T. J.	—	—	53	F	0
17	F. N.	—	—	59	F	0
18	K. J.	—	—	48	F	0
19	O. A.	—	—	49	F	0
20	K. R.	—	—	50	F	0
21	M. M.	—	—	40	F	0
22	M. H.	—	—	53	F	0
23	M. K.	—	—	38	F	0
24	S. M.	—	—	43	F	0



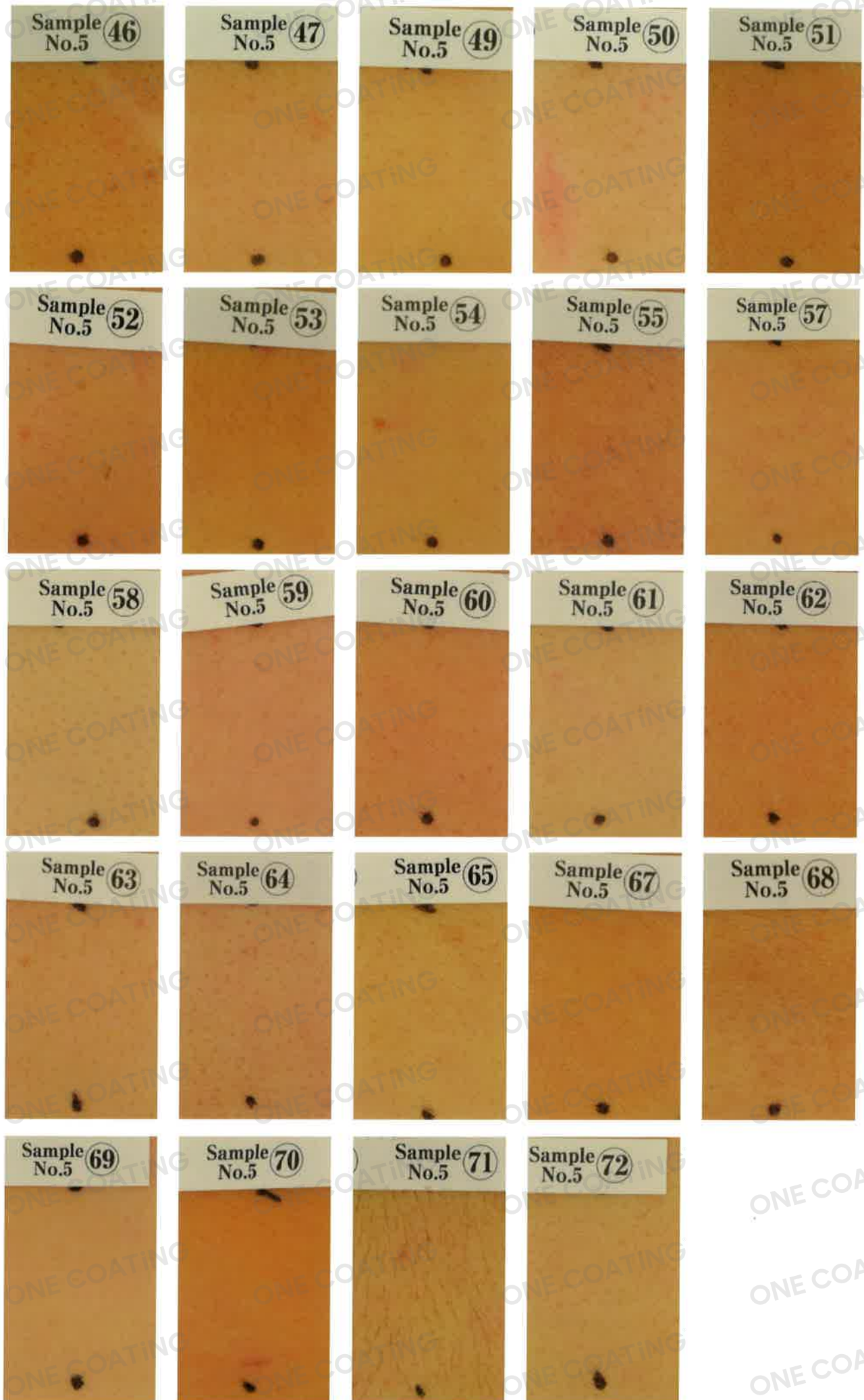




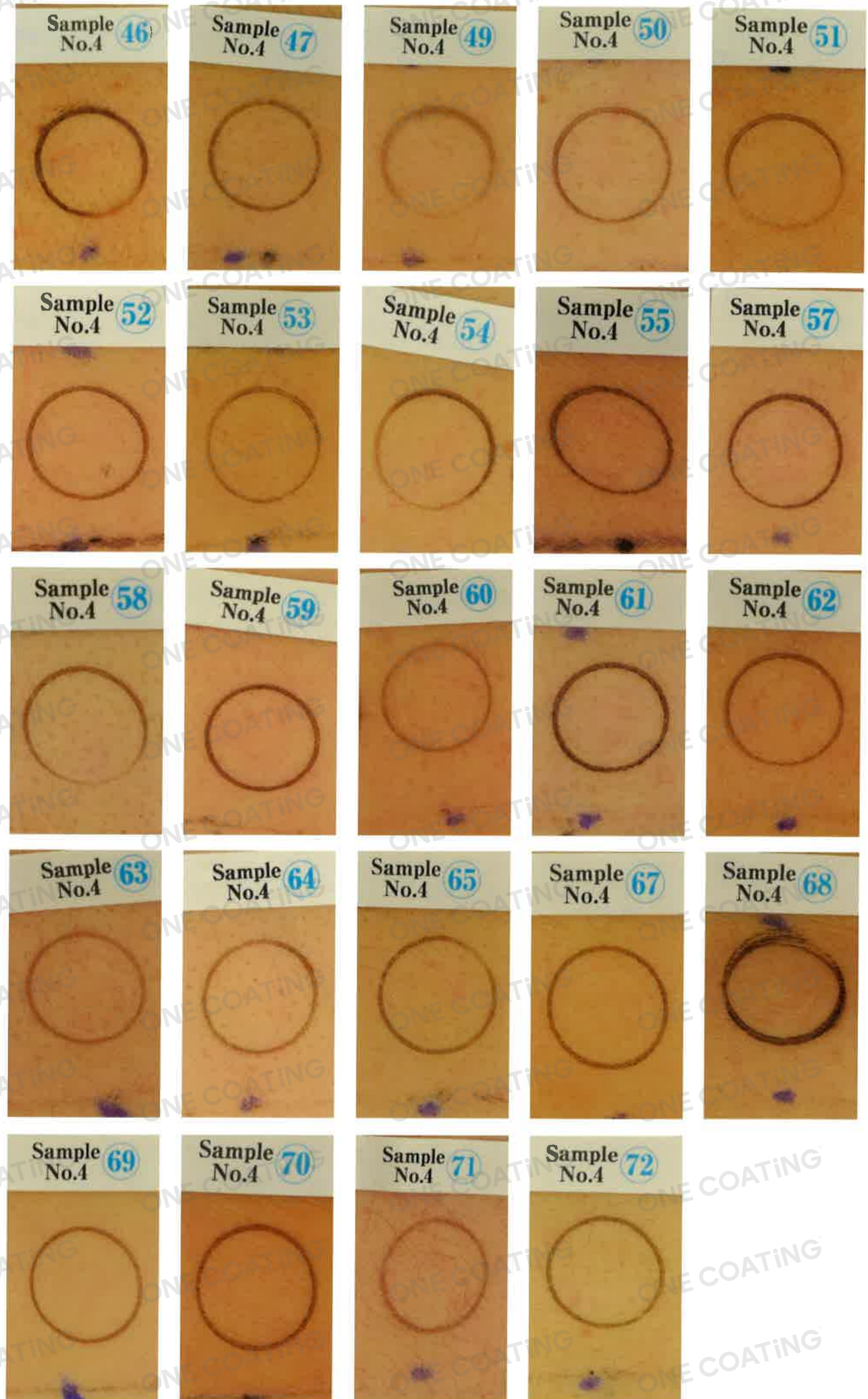


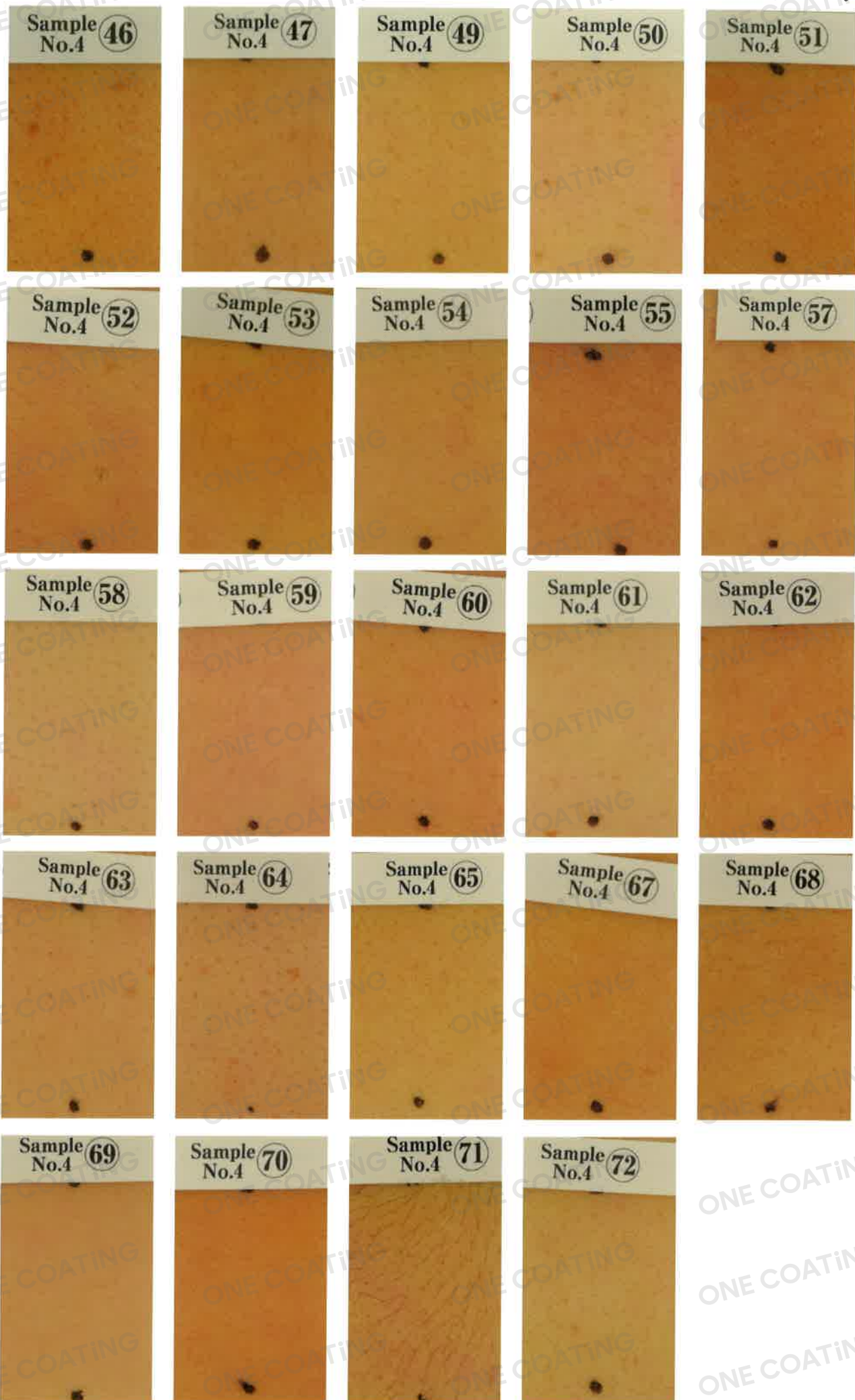


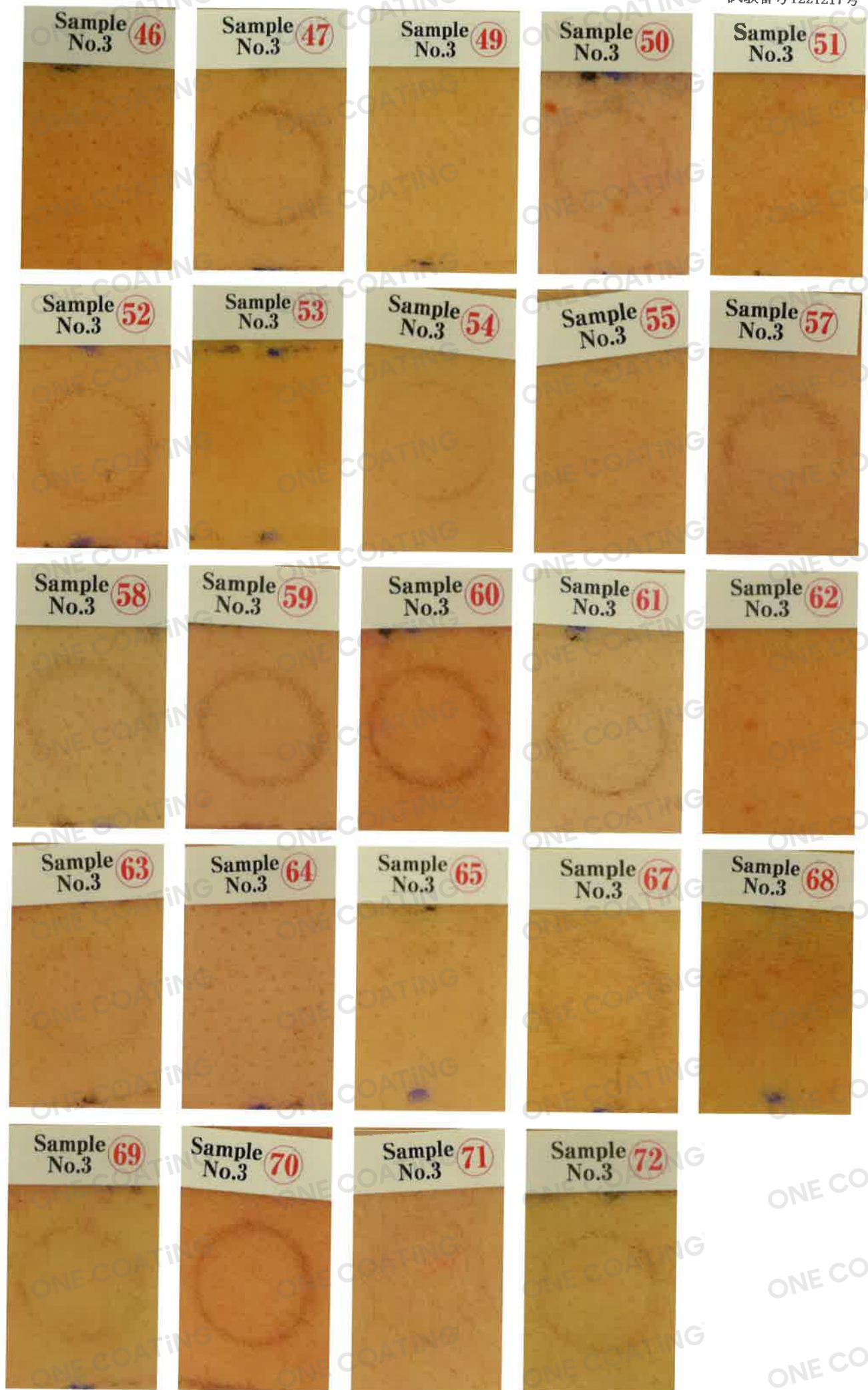


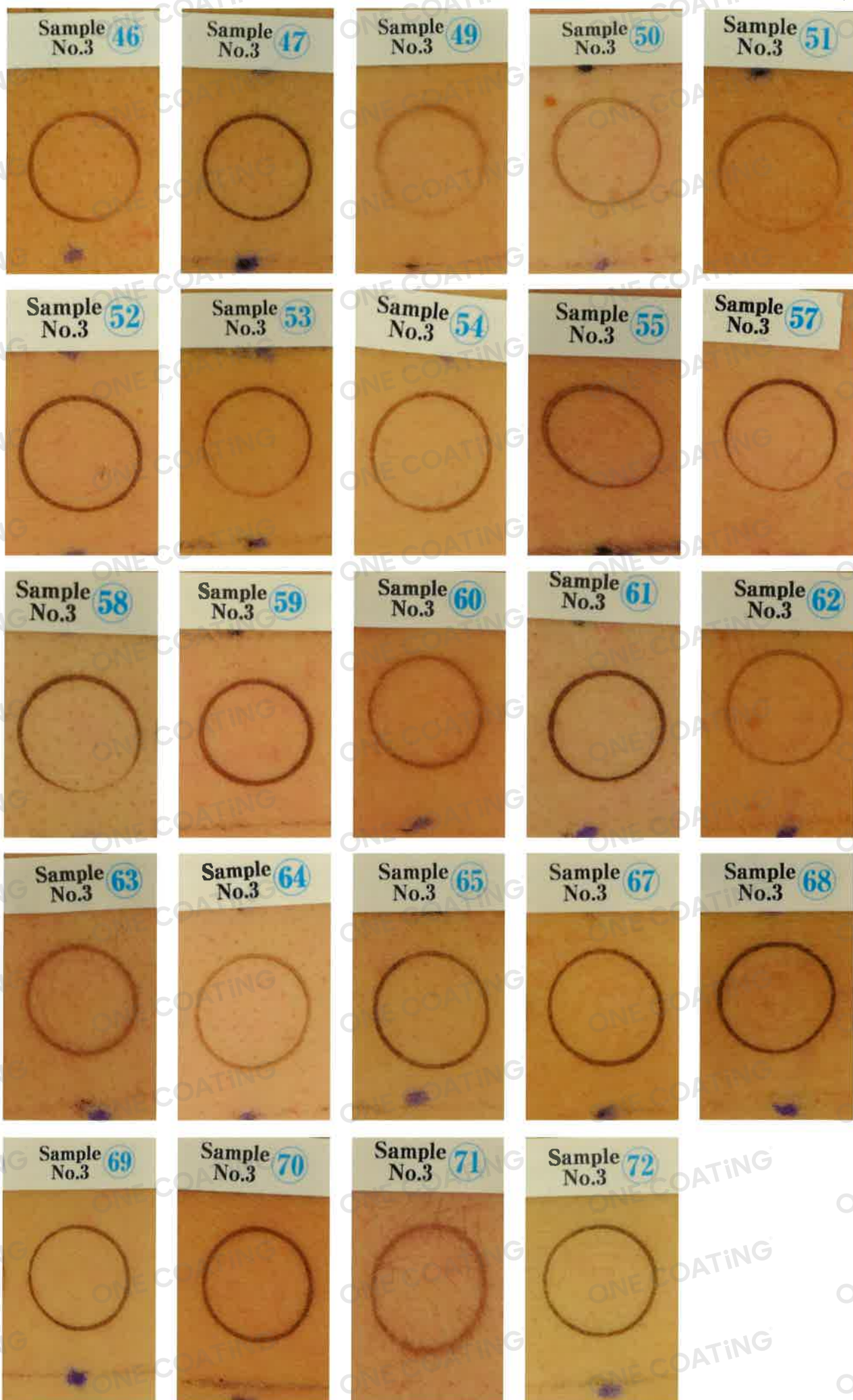












フェイスサーベイ株式会社

〒530-0054 大阪市北区南森町 1 丁目 4 番 32 号

TEL 06-6362-6813 FAX 06-6364-8180

Face Survey Corporation

1-4-32 Minamimorimachi,

Kita-ku, Osaka, Japan 530-0054

TEL +81-6-6362-6813 FAX +81-6-6364-8180

[ご注意]

この試験報告書を他へ転載される時は、事前に当方へご連絡ください。

試験報告書

Final Test Report

48 時間閉塞ヒトパッチ試験

検体：ONE COATING FOR LEATHER

 フェースサーベイ株式会社

発行日：令和 5 年 3 月 27 日

試験報告書

【試験表題】

48 時間閉塞ヒトパッチ試験

【試験委託者】

名称 株式会社 1Line
住所 〒111-0032 東京都台東区浅草 4-1-6

【試験実施機関】

名称 フェースサーバイ株式会社
住所 〒530-0054 大阪市北区南森町 1 丁目 4 番 32 号
TEL 06-6362-6813 FAX 06-6364-8180

1. 検体

各名称は別紙 1 に記載する。

2. 試験実施日

令和 5 年 2 月 27 日～令和 5 年 3 月 2 日

3. 試験方法

3.1 被験者

本試験の目的を理解した志願者の内、年齢 18 歳から 60 歳の健常な日本人男性および女性。

3.2 被験者数

25 名

3.3 貼布部位

被験者の背部（傍脊椎部）

3.4 パッチテストユニット

Finn Chamber (EPITEST, Finland) on Scanpor tape (NORGESPLASTER, Norway)

3.5 貼布方法

パッチテストユニットに検体および対照物質を塗布し、被験部位に 48 時間貼布した。
用量について、検体は 0.8cm 四方にカットし、対照物質は適量とした。

3.6 対照物質

生理食塩液（株式会社大塚製薬工場）、注射用水（株式会社大塚製薬工場）、白色ワセリン（日興リカ株式会社）

3.7 判定方法

ユニット除去 40～60 分後（貼布 48 時間後）および貼布 72 時間後（除去後 24 時間後）に、下記の本邦判定基準（表 1）および香粧品の皮膚刺激指数による分類（表 2）に従い判定を行った。

表 1 パッチテスト判定基準

本邦基準	評点	反 応
—	0	反応なし
±	0.5	わずかな紅斑
+	1.0	明らかな紅斑
++	2.0	紅斑＋浮腫，丘疹
+++	3.0	紅斑＋浮腫・丘疹＋小水疱
++++	4.0	大水疱

3.8 皮膚刺激指数の算定方法

48 時間後と 72 時間後の判定において、強い方の反応に評点を与え、各被験物質の評点総和を被験者数で除した値を百分率で表現した。四捨五入法によって、小数点以下 1 桁で表した。

$$\text{皮膚刺激指数} = \text{評点総和} / \text{被験者数} \times 100$$

表 2 香粧品の皮膚刺激指数による分類

皮膚刺激指数	1985 年度の分類	1995 年度の分類
5.0 以下		安全品
5.0～15.0	15.0 以下安全品	許容品
15.0～30.0	許容品	要改良品
30.0～60.0	要改良品	30.0 以上危険品
60.0 以上	危険品	

須貝哲郎，香粧品科学，Vol. 19, 臨時増刊，49-56(1995)

4. 試験結果

・ Sample No. 9 ONE COATING FOR LEATHER

皮膚刺激指数は 0 であり，本邦判定基準(表 1)および香粧品の皮膚刺激指数による分類(表 2)において「安全品」と分類された。

判定結果と判定写真は別紙に添付する。

別紙 2 判定結果（整理番号 No. 1～25）

別紙 3 判定写真（被験者番号 28 から 25 名分）

整理番号は通し番号とし，被験者番号（判定写真の番号）とは一致しない場合がある。

5. 試験施設関係者

皮膚科専門医

秋友 保千代



試験責任者

宇野 佳恵



6. 試験資料の保管

試験報告書は、正 1 部、副 1 部（複写）を作成し、正は試験委託者、副は試験施設にて保管する。又、試験施設における保管期間は 5 年間とする。この試験成績書は、試験を行った製品に対してのみ有効である。この試験成績書を部分複写して使用する場合には、当方の承認を書面により受けなければならない。

7. ヘルシンキ宣言および人を対象とする医学系研究に関する倫理指針への対応

当該試験はヘルシンキ宣言の精神に則り、被験者の人権保護に配慮し、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号）に準拠し試験を実施した。

別紙 1 検体

Sample No.	検 体 名
9	ONE COATING FOR LEATHER※1)
6	Control (生理食塩液)
7	Control (注射用水)
8	Control (白色ワセリン)

※1) 0.8cm 四方にカットし，貼布。

以下余白

ONE COATING FOR LEATHER の判定結果

試験実施日：令和5年2月27日～3月2日

皮膚刺激指数： 0

No.	Name	貼布48時間後	貼布72時間後	Age	Sex	評点
1	I. T.	－	－	52	M	0
2	F. R.	－	－	45	F	0
3	I. Y.	－	－	38	F	0
4	K. M.	－	－	20	F	0
5	N. M.	－	－	41	F	0
6	S. R.	－	－	20	F	0
7	M. M.	－	－	35	F	0
8	H. M.	－	－	22	F	0
9	A. Y.	－	－	21	M	0
10	O. A.	－	－	22	F	0
11	M. K.	－	－	19	F	0
12	O. M.	－	－	52	F	0
13	I. M.	－	－	21	F	0
14	I. T.	－	－	51	M	0
15	Y. K.	－	－	20	M	0
16	T. O.	－	－	21	F	0
17	M. Y.	－	－	46	F	0
18	U. Y.	－	－	58	F	0
19	Y. C.	－	－	27	F	0
20	M. R.	－	－	34	F	0
21	H. E.	－	－	42	F	0
22	I. A.	－	－	48	F	0
23	I. S.	－	－	60	M	0
24	W. N.	－	－	50	F	0
25	O. A.	－	－	52	F	0

Control(生理食塩液) の判定結果

試験実施日：令和5年2月27日～3月2日

皮膚刺激指数： 0

No.	Name	貼布48時間後	貼布72時間後	Age	Sex	評点
1	I. T.	-	-	52	M	0
2	F. R.	-	-	45	F	0
3	I. Y.	-	-	38	F	0
4	K. M.	-	-	20	F	0
5	N. M.	-	-	41	F	0
6	S. R.	-	-	20	F	0
7	M. M.	-	-	35	F	0
8	H. M.	-	-	22	F	0
9	A. Y.	-	-	21	M	0
10	O. A.	-	-	22	F	0
11	M. K.	-	-	19	F	0
12	O. M.	-	-	52	F	0
13	I. M.	-	-	21	F	0
14	I. T.	-	-	51	M	0
15	Y. K.	-	-	20	M	0
16	T. O.	-	-	21	F	0
17	M. Y.	-	-	46	F	0
18	U. Y.	-	-	58	F	0
19	Y. C.	-	-	27	F	0
20	M. R.	-	-	34	F	0
21	H. E.	-	-	42	F	0
22	I. A.	-	-	48	F	0
23	I. S.	-	-	60	M	0
24	W. N.	-	-	50	F	0
25	O. A.	-	-	52	F	0

Control (注射用水) の判定結果

試験実施日：令和5年2月27日～3月2日

皮膚刺激指数：0

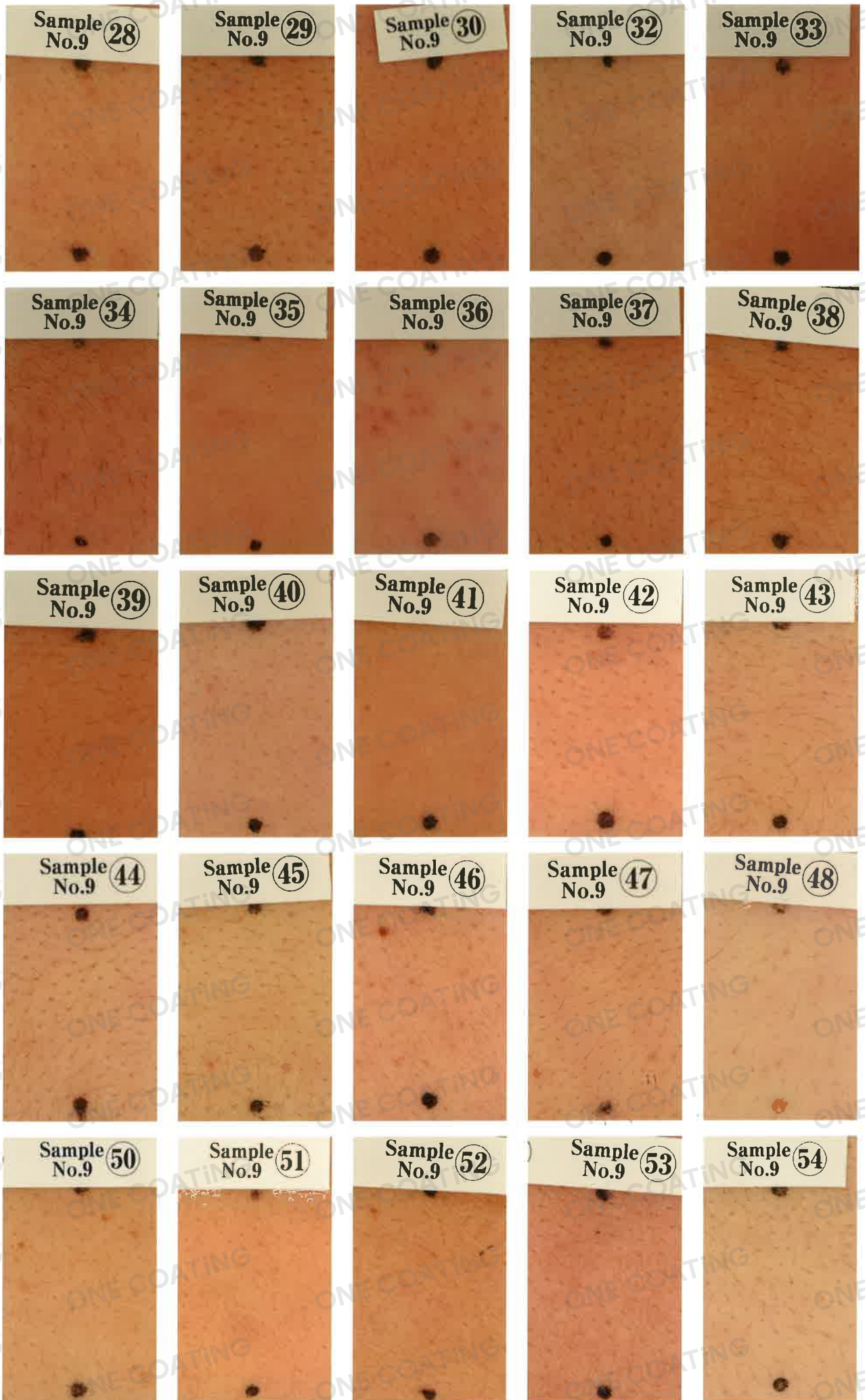
No.	Name	貼布48時間後	貼布72時間後	Age	Sex	評点
1	I. T.	-	-	52	M	0
2	F. R.	-	-	45	F	0
3	I. Y.	-	-	38	F	0
4	K. M.	-	-	20	F	0
5	N. M.	-	-	41	F	0
6	S. R.	-	-	20	F	0
7	M. M.	-	-	35	F	0
8	H. M.	-	-	22	F	0
9	A. Y.	-	-	21	M	0
10	O. A.	-	-	22	F	0
11	M. K.	-	-	19	F	0
12	O. M.	-	-	52	F	0
13	I. M.	-	-	21	F	0
14	I. T.	-	-	51	M	0
15	Y. K.	-	-	20	M	0
16	T. O.	-	-	21	F	0
17	M. Y.	-	-	46	F	0
18	U. Y.	-	-	58	F	0
19	Y. C.	-	-	27	F	0
20	M. R.	-	-	34	F	0
21	H. E.	-	-	42	F	0
22	I. A.	-	-	48	F	0
23	I. S.	-	-	60	M	0
24	W. N.	-	-	50	F	0
25	O. A.	-	-	52	F	0

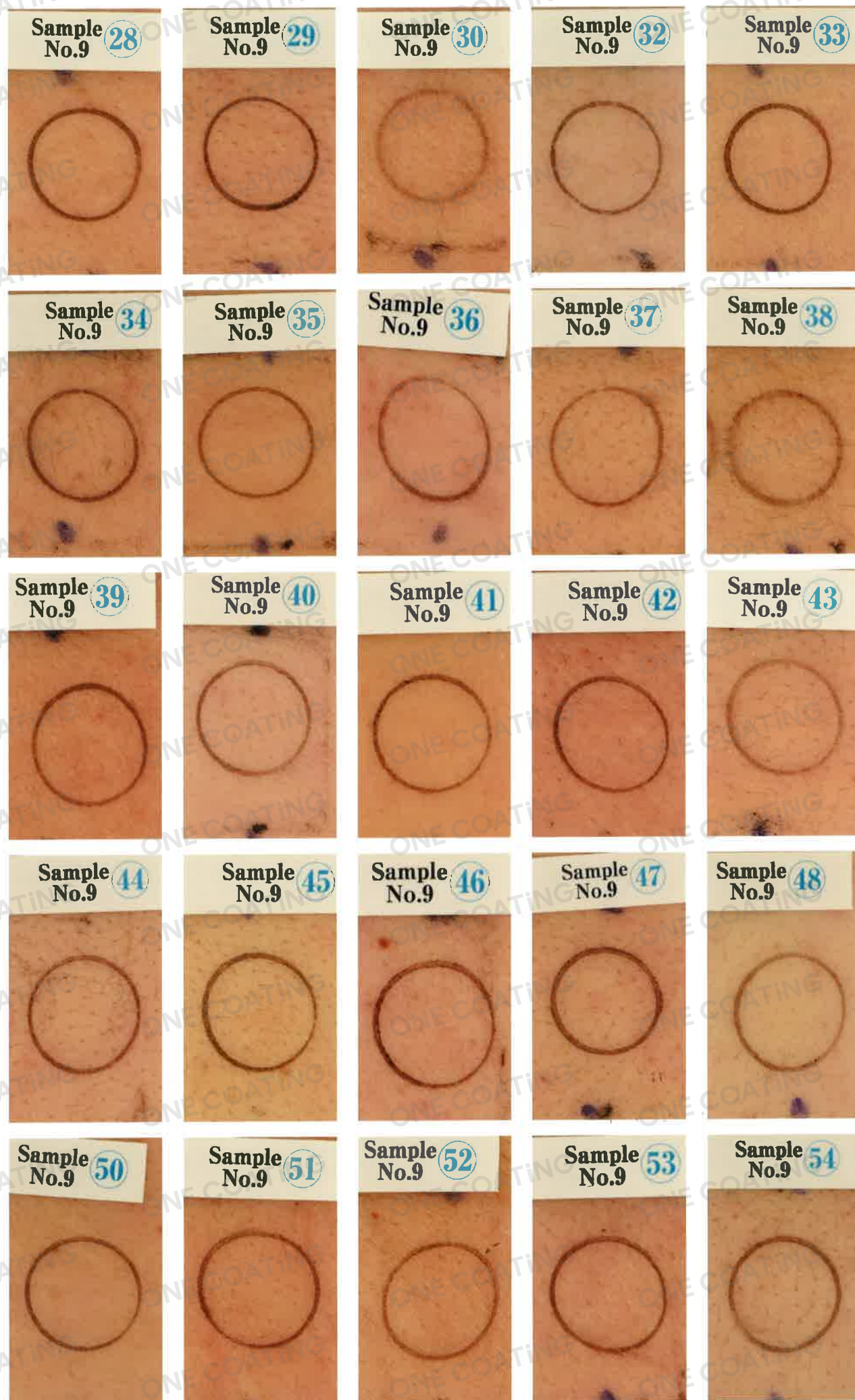
Control(白色ワセリン) の判定結果

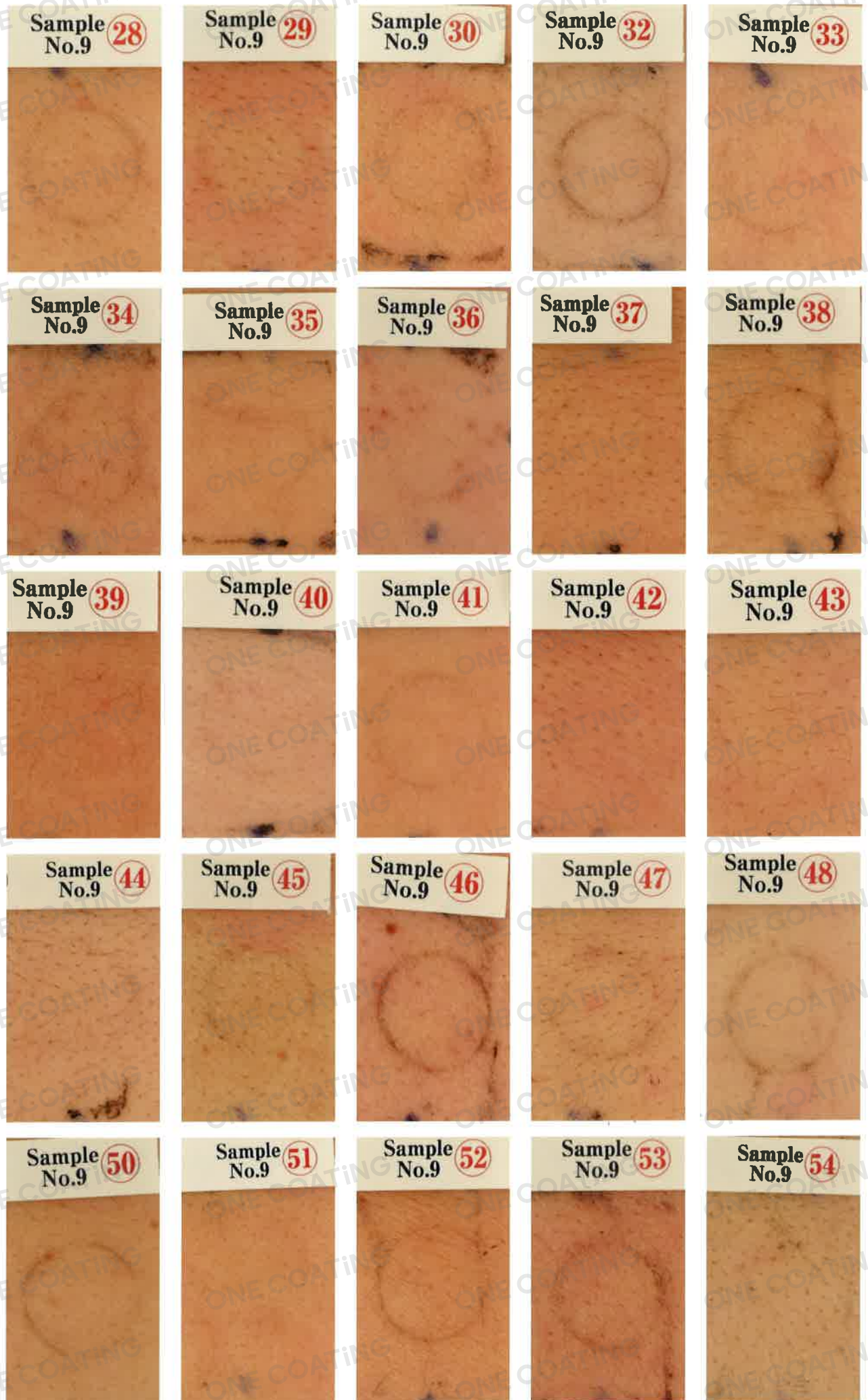
試験実施日：令和5年2月27日～3月2日

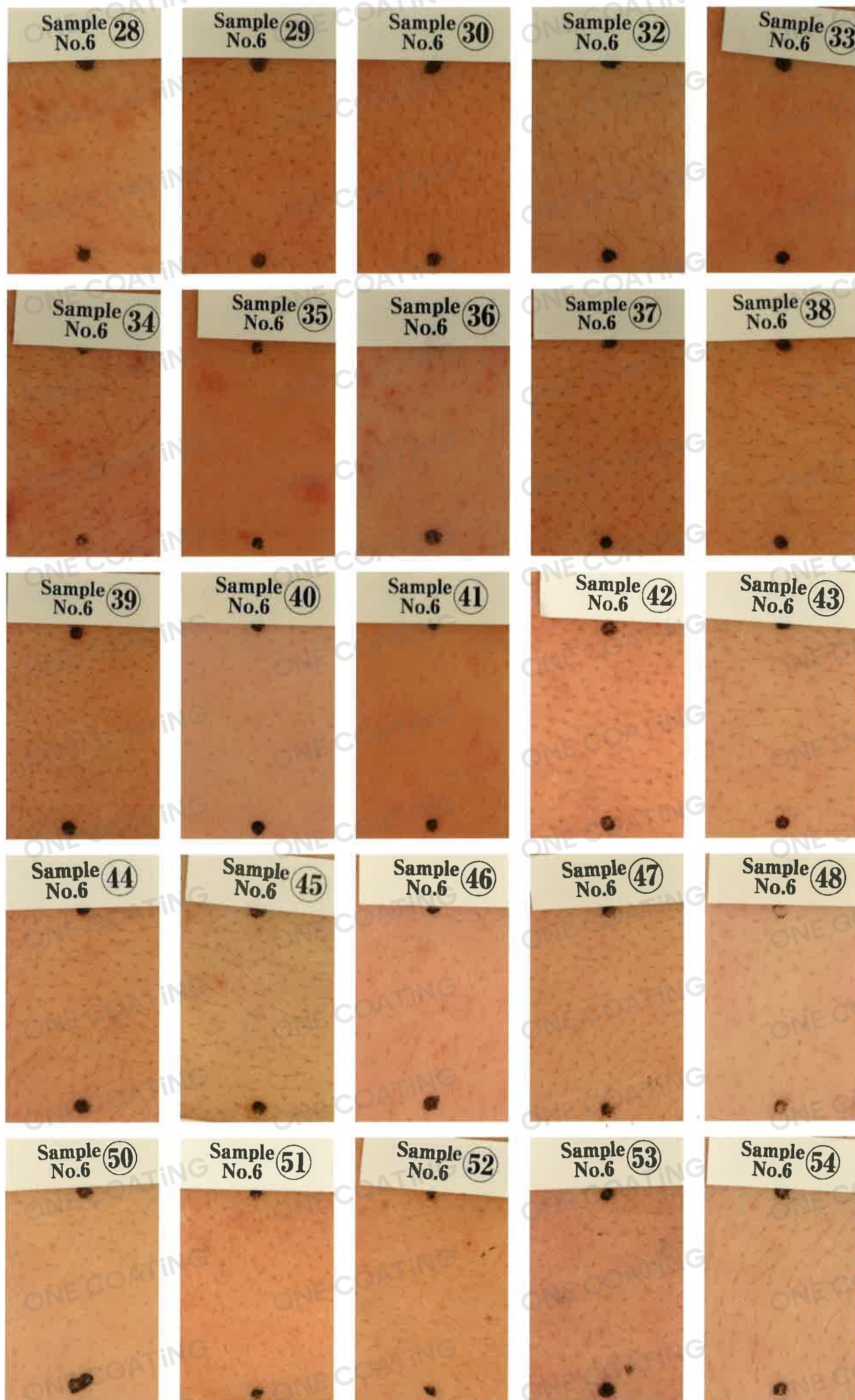
皮膚刺激指数： 0

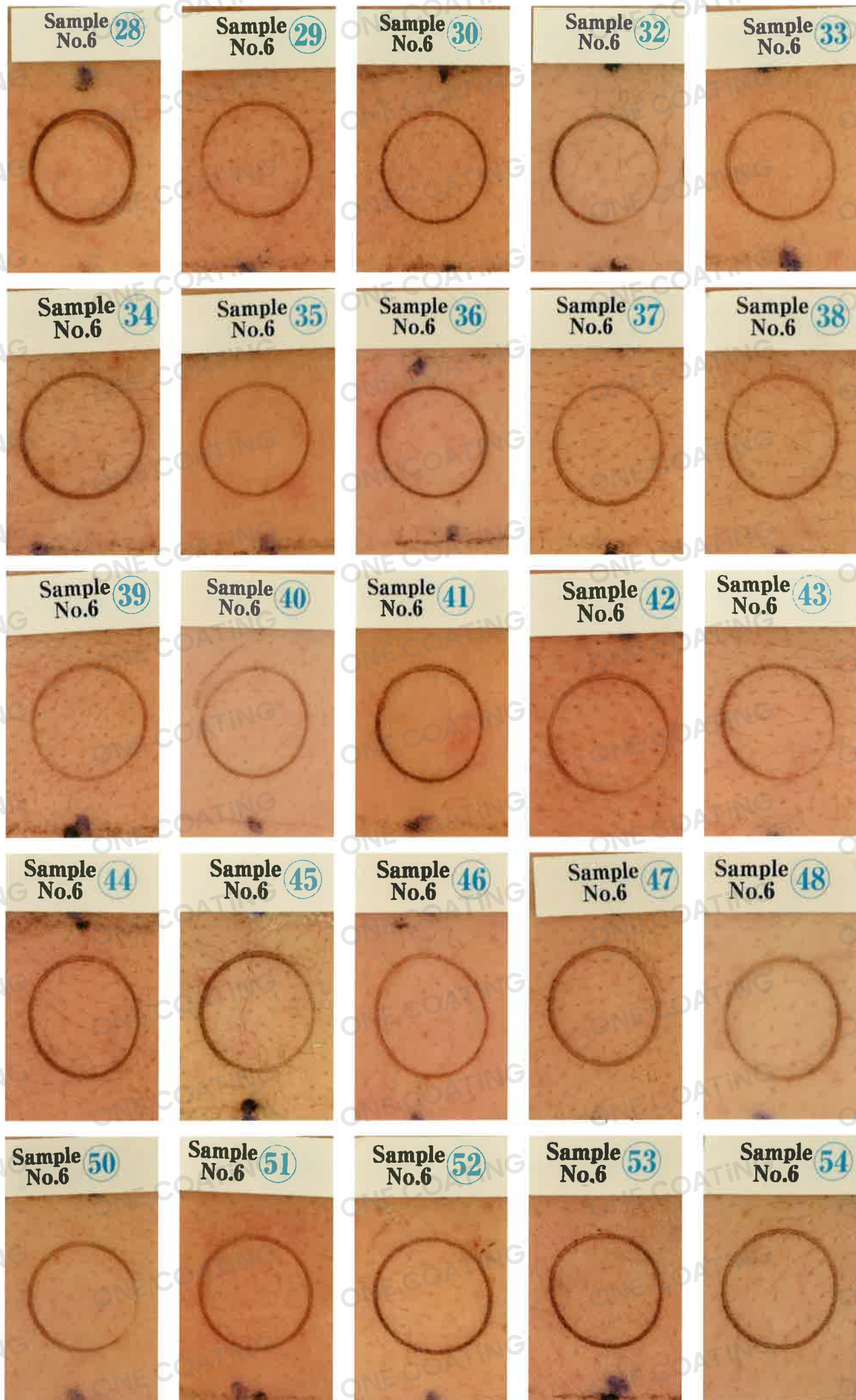
No.	Name	貼布48時間後	貼布72時間後	Age	Sex	評点
1	I. T.	-	-	52	M	0
2	F. R.	-	-	45	F	0
3	I. Y.	-	-	38	F	0
4	K. M.	-	-	20	F	0
5	N. M.	-	-	41	F	0
6	S. R.	-	-	20	F	0
7	M. M.	-	-	35	F	0
8	H. M.	-	-	22	F	0
9	A. Y.	-	-	21	M	0
10	O. A.	-	-	22	F	0
11	M. K.	-	-	19	F	0
12	O. M.	-	-	52	F	0
13	I. M.	-	-	21	F	0
14	I. T.	-	-	51	M	0
15	Y. K.	-	-	20	M	0
16	T. O.	-	-	21	F	0
17	M. Y.	-	-	46	F	0
18	U. Y.	-	-	58	F	0
19	Y. C.	-	-	27	F	0
20	M. R.	-	-	34	F	0
21	H. E.	-	-	42	F	0
22	I. A.	-	-	48	F	0
23	I. S.	-	-	60	M	0
24	W. N.	-	-	50	F	0
25	O. A.	-	-	52	F	0

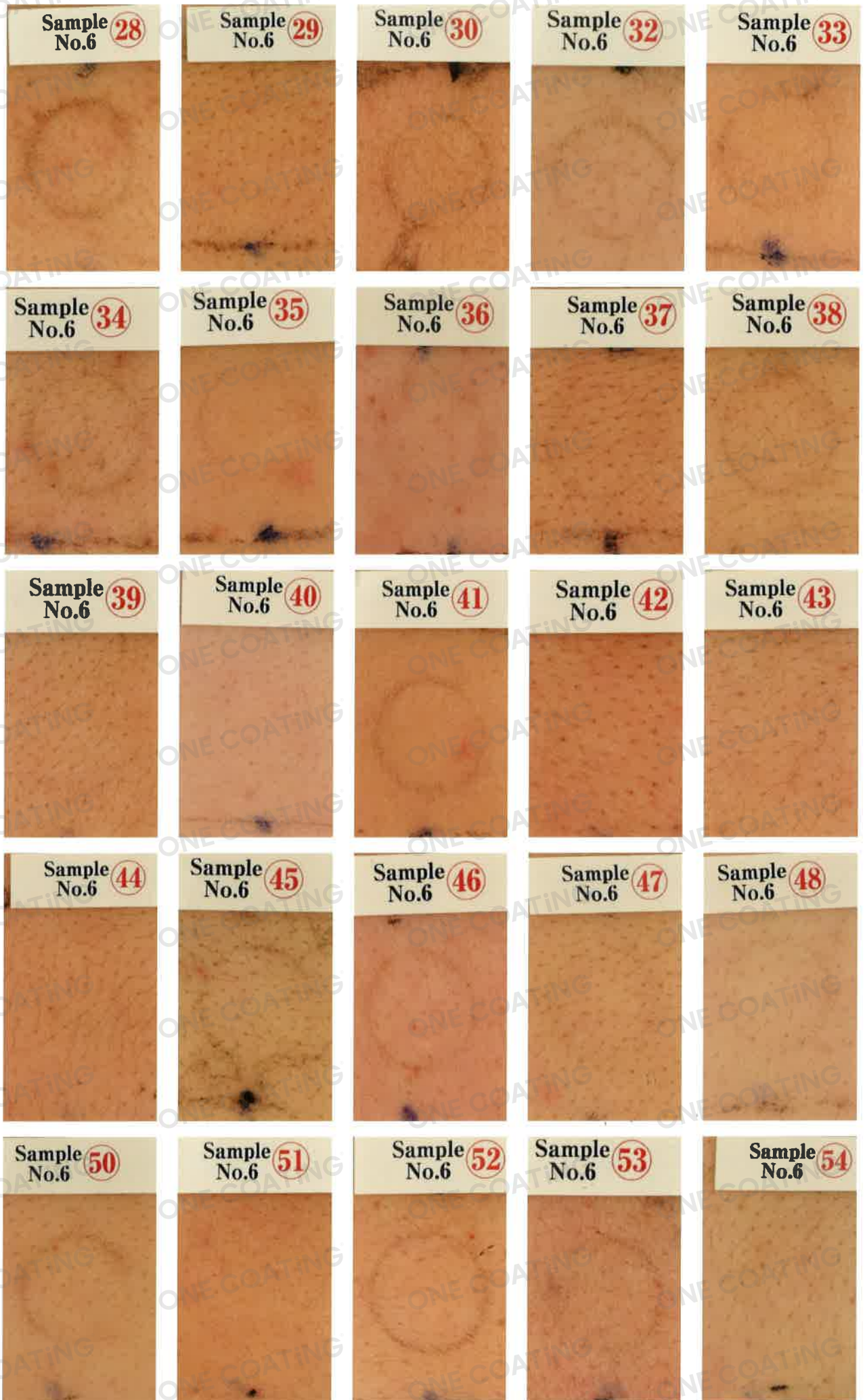




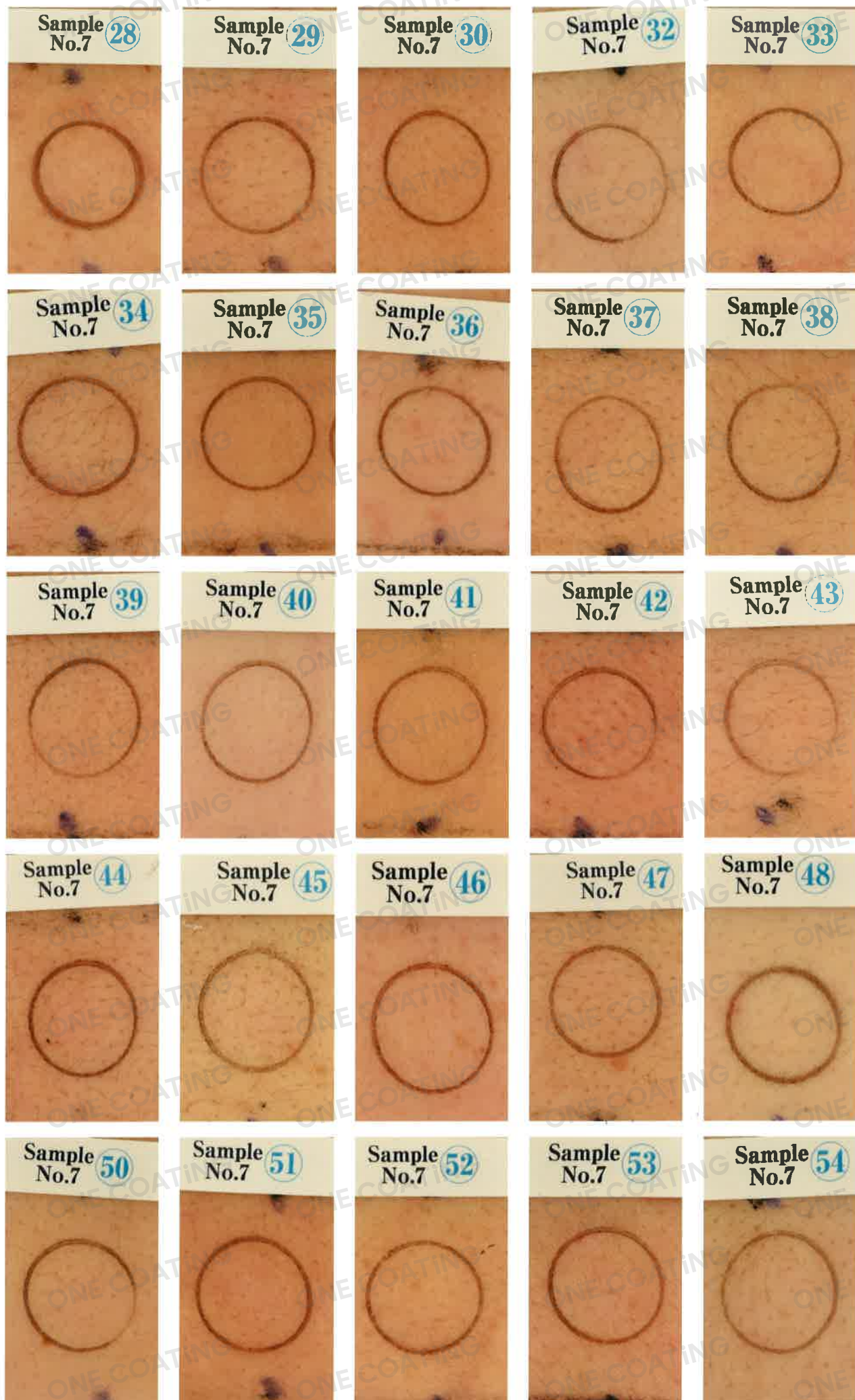


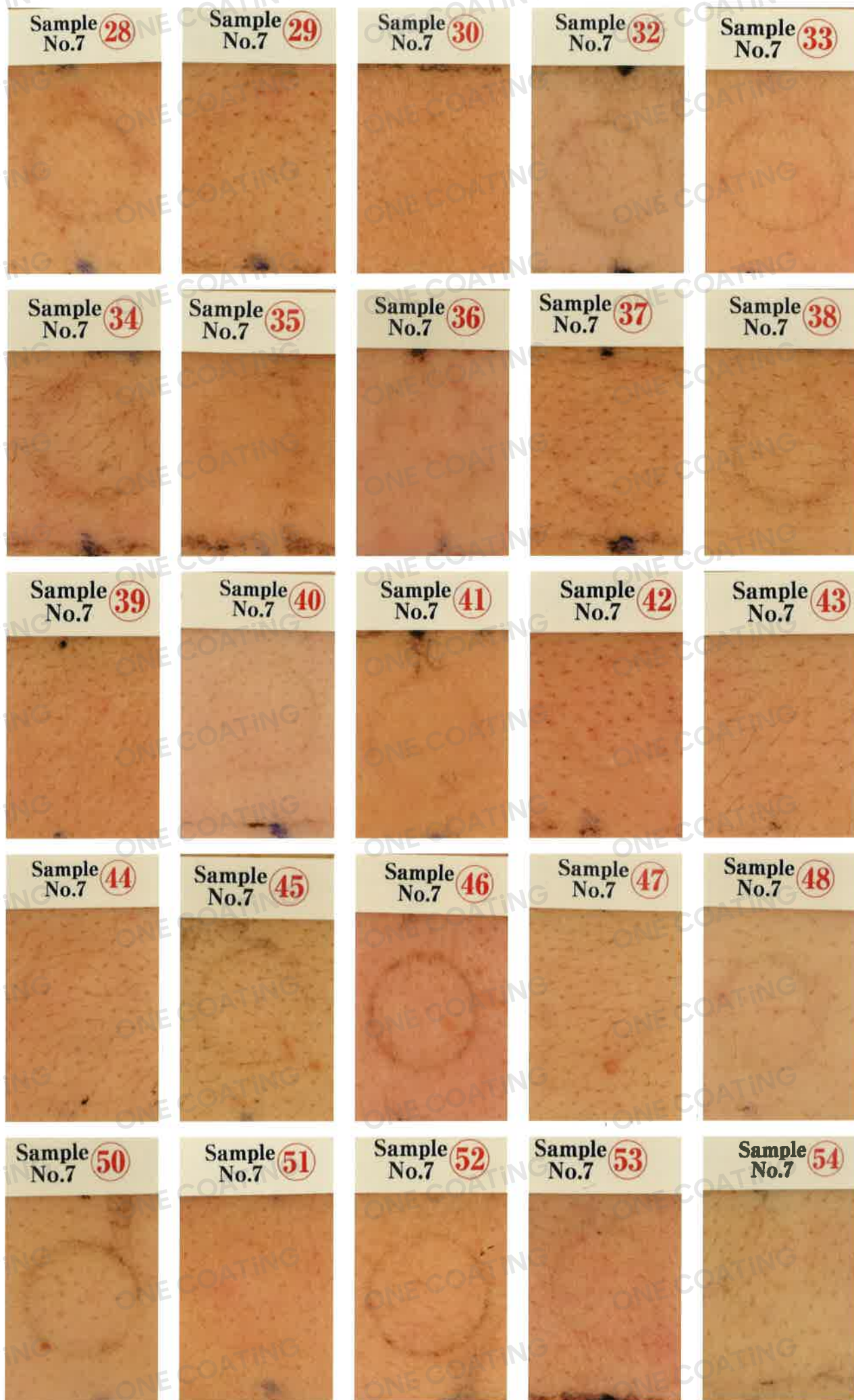


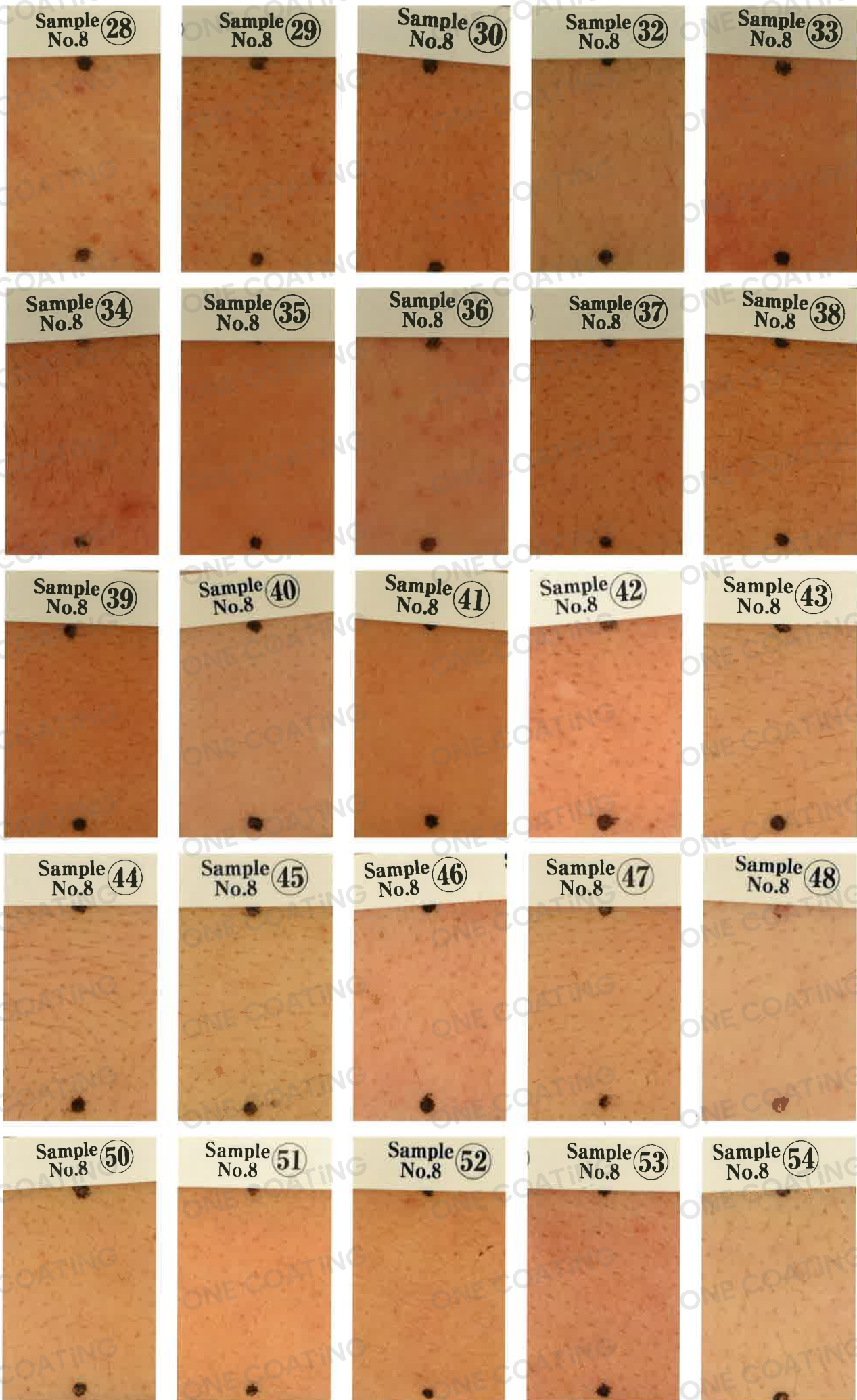


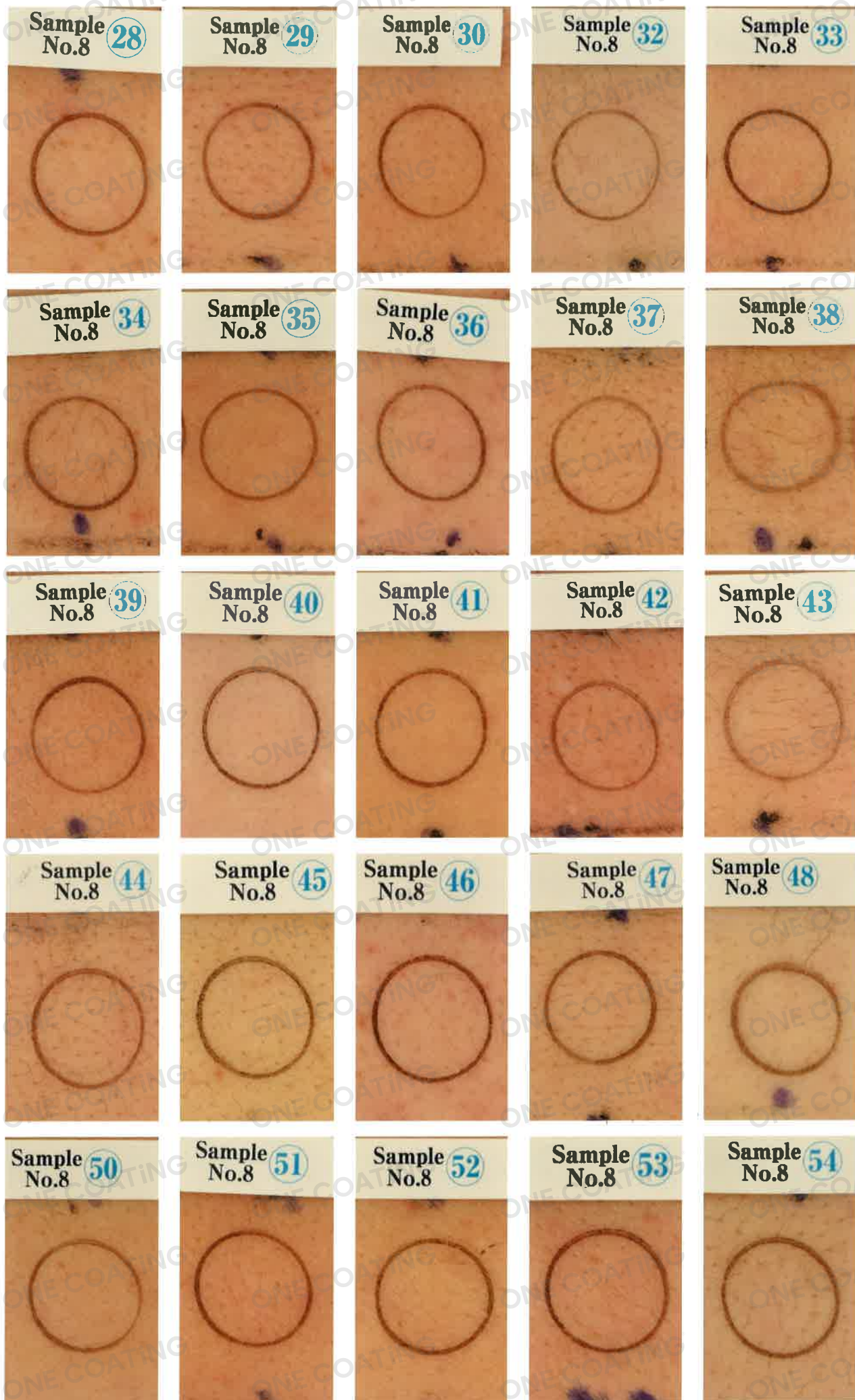














フェースサーベイ株式会社

〒530-0054 大阪市北区南森町 1 丁目 4 番 32 号

TEL 06-6362-6813

FAX 06-6364-8180

Face Survey Corporation

1-4-32 Minamimorimachi,

Kita-ku, Osaka, Japan 530-0054

TEL +81-6-6362-6813

FAX +81-6-6364-8180

【ご注意】

この試験報告書を他へ転載される時は、事前に当方へご連絡ください。

(様式 認-2)

会社名 株式会社 1 LINE

代表者 眞鍋 豊洋 様

光触媒製品認証登録通知書

貴社の提出されました「光触媒製品認証申請書」に関し、次のとおり登録されましたのでご連絡いたします。

製品名、品番	登録番号	登録する光触媒性能 (認証範囲)
菌滅 光触媒	2021-0001	空気浄化効果:UV (アセトアルデヒド) 抗菌効果:可視光

登録完了日 2021年 1月13日

認証登録された場合は、速やかに本会のホームページ等で情報公開します。公開される内容は原則として「光触媒製品認証申請書」記載の内容とし、審査のため新たに要求した情報については原則情報公開しません。

カタログ等への表示には“光触媒工業会表示ガイドライン遵守”との記載をお願いします。

光触媒工業会

